INAX

Shower toilet

# 取扱説明書

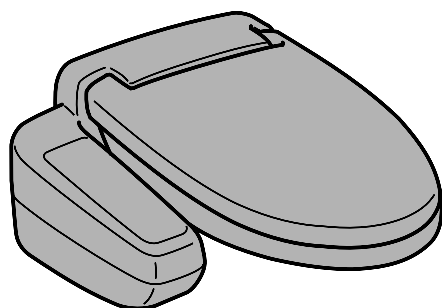
このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ
正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、
大切に保管してください。

**保証書付**

（別添）

# シャワートイレ アムゼット

CW-RJ3型　・CW-RJ2型



もくじ






**袋**:PE

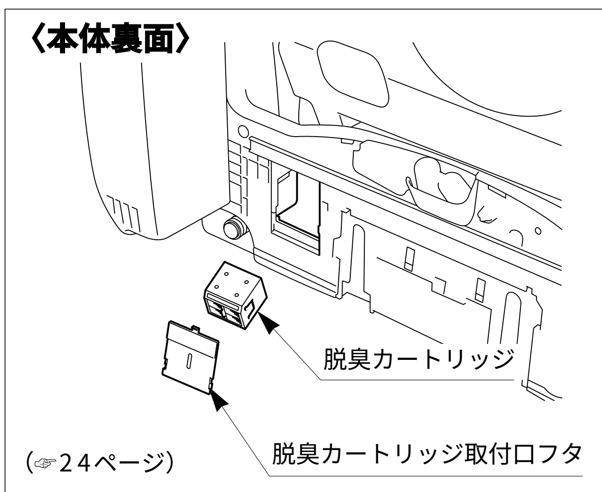
説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

# 各部のなまえ

## ■全体図

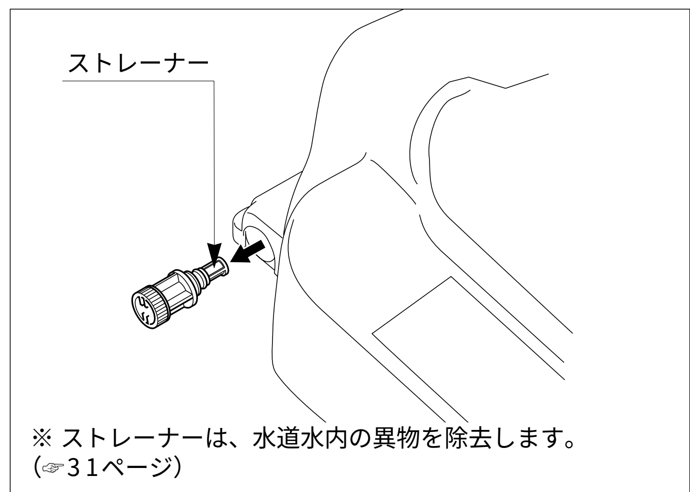
注意事項
タンク
便フタ
品番シール
タンク給水ホース
着座センサー
シャワートイレ本体
分岐金具
ノズル（ビデ用）
止水栓
ノズル（おしり用）
**ストレーナー**
（下記参照）
便座
電源プラグ
（漏電保護機能付）
アース線
便器
本体給水ホース
**操作部**
(☞9ページ)

## ■脱臭カートリッジ



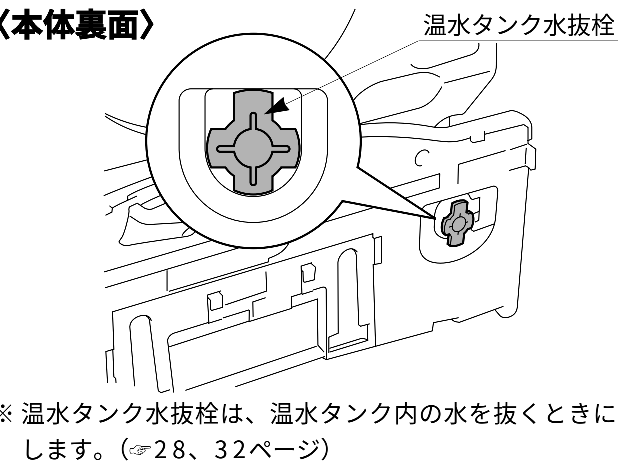

(☞24ページ)

## ■ストレーナー



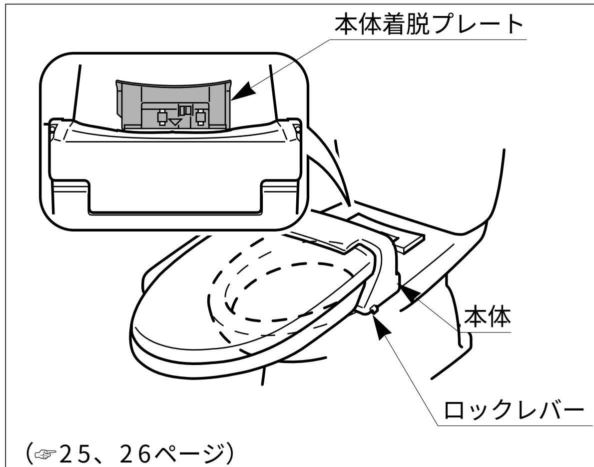

※ ストレーナーは、水道水内の異物を除去します。
(☞31ページ)

## ■温水タンク水抜栓




※ 温水タンク水抜栓は、温水タンク内の水を抜くときに外します。(☞28、32ページ)

## ■本体着脱プレート




(☞25、26ページ)



## ●保有機能一覧（あり：○、なし：—）

| 品　　　番 | CW-RJ3型 | CW-RJ2型 |
|---|---|---|
| おしり洗浄 | ○ | ○ |
| おしりマッサージ洗浄 | ○ | ○ |
| ビデ洗浄 | ○ | ○ |
| 温風乾燥 | ○ | — |
| 暖房便座 | ○ | ○ |
| 脱臭 | ○ | ○ |
| 除菌イオン | ○ | ○ |
| ワンタッチ節電 | ○ | ○ |

※ 品番は、便フタ裏の品番シールに記載されています。(☞1ページ) お持ちの機能を確認ください。

# 安全上の注意（必ずお守りください。）

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。



## 用語および記号の説明

**警告** ・・・・ 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

**注意** ・・・・ 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」


・・・・ 「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



・・・・ この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。



・・・・ この表示は、必ず実行していただく「強制」の記号です。


## 警告




●長時間使用するときは、便座温度を「切」にしてください。
●次のような方が使用されるときには、周りの方が便座温度を「切」にしてください。
〔お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方〕
※「切」以外の温度で長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。




●乾燥を長時間使用するときは、乾燥温度を「低」にしてください。
●次のような方が使用されるときには、周りの方が乾燥温度を「低」にしてください。〈乾燥付の場合〉
〔お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方〕
※「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドの恐れがあります。

# ⚠警告

バスルームなど湿気の多い場所には設置しないでください。
※感電・火災の原因になります。


水場使用禁止



修理技術者以外の人は、分解したり修理・改造は行わないでください。
※ 感電・火災・ケガの原因になります。


分解禁止

ガタついているコンセントは使用しないでください。
※ 感電・火災の原因になります。


禁止

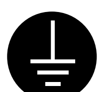
凍結の恐れがある場合は、必ず凍結防止操作を行ってください。
（33・34ページ参照）
※凍結破損により火災・室内浸水の原因になります。

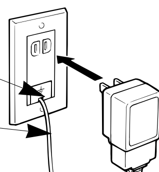

指示実行

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※ 電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。

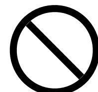

禁止

アースを取り付けてください。
※ 故障や漏電時に感電の原因になります。
※ コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。


アース接続



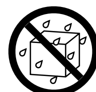

上水道以外に接続しないでください。
※ 機械内部の腐食により感電・火災および皮膚の炎症の原因になります。


禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。
※感電の原因になります。


ぬれ手禁止

シャワートイレ本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。
※ 感電・火災の恐れがあります。


水かけ禁止



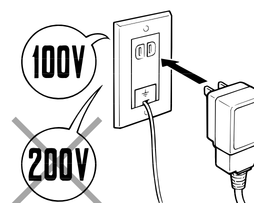
- シャワートイレ本体・電源プラグ・コードが故障（異音・異臭・発煙・高温・割れ）した場合、ただちにコンセントから電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
  ※ 感電・火災の原因になります。
- シャワートイレ本体および給水部から漏水した場合、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めてください。
  ※ 感電・火災・室内浸水の原因となります。


指示実行

- 交流100V以外では使用しないでください。
- タコ足配線など定格をこえる使い方をしないでください。

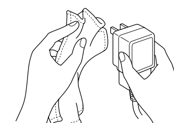
※ 火災の原因になります。


禁止




電源プラグにホコリがたまらないよう、コンセントから抜いて定期的に乾いた布でふき取ってください。
※ホコリが火災の原因になります。


指示実行



# ⚠注意

プラスチック部のお手入れには、便座に使用できる洗剤以外(トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール)は使用しないでください。




※プラスチック部が割れてケガの原因になります。




脱臭カートリッジ取付口の奥に指を入れないでください。




※ ケガの原因になります。

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。




※ 漏水し室内浸水の原因になります。

便フタや本体の上に乗らないでください。

※ 破損してケガをすることがあります。






●ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。

●ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。




※漏水し、室内浸水の原因になります。

タバコや灰皿などの火気類を近づけないでください。




※火災の原因になります。

長期間使用しない場合は、水抜き操作を行い、電源プラグをコンセントから抜いてください。(32ページ参照)



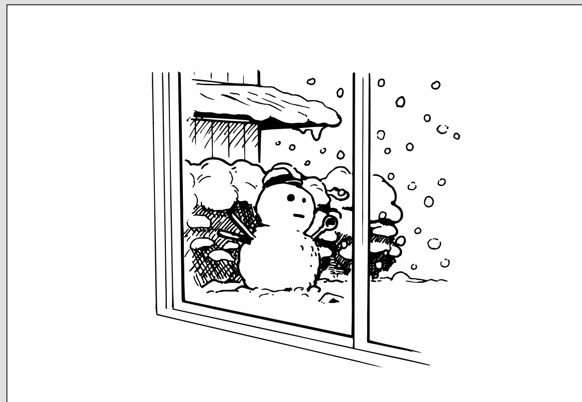

※凍結破損により火災・室内浸水の原因になります。

※水が汚れて皮膚の炎症などを起こす原因になります。

# お取り扱い上の注意

## ■故障を起こさないために守ってください。

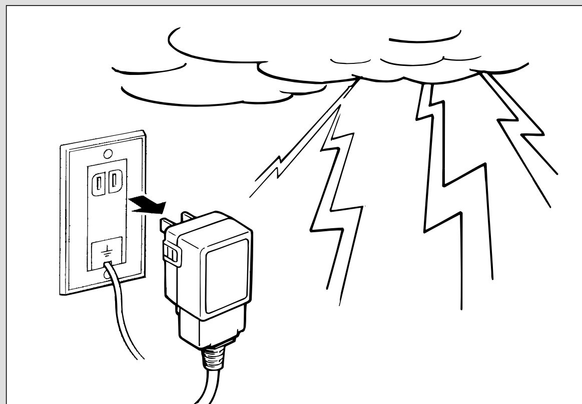
凍結の恐れがあるような夜間は、凍結による破損を防止するために凍結防止方法を実施してください。（☞33、34ページ）



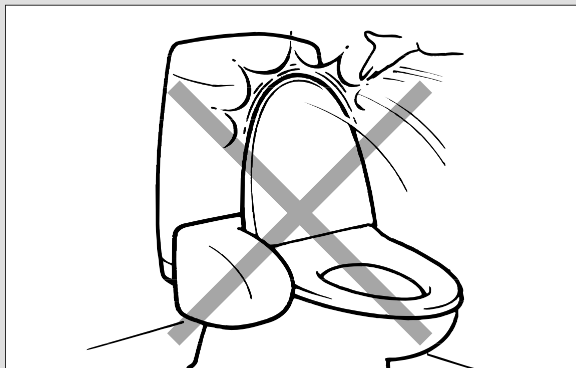
シャワートイレ本体にストーブやヒーターなどを近付けすぎないでください。
※**変色や故障の原因**になります。



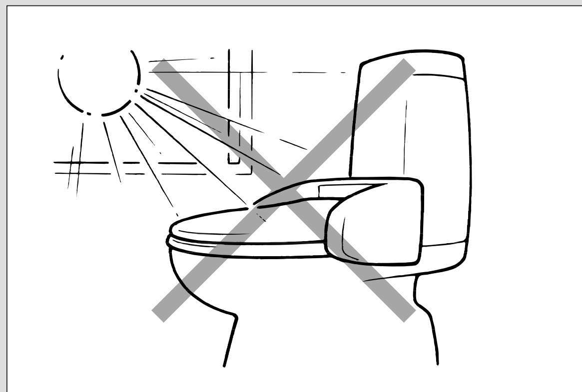
雷が近くで発生しているときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※**事故や故障**につながる場合があります。



便フタおよび便座の開閉は乱暴に行わないでください。
※割れたり**漏電など故障の原因**となることがあります。



直射日光が当たらないようにしてください。
※プラスチック部が変色することがあります。



便フタにもたれないでください。
※**破損の原因**になります。



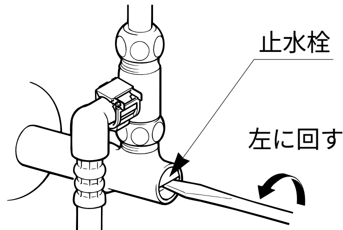
本体・便座・便フタなどのプラスチック部を乾いた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。
※傷つきの原因になります。

# お使いになる前に確認してください

シャワートイレをはじめて使用される前に必ず下記の項目を確認してください。

## 1 止水栓が開いていることを確認します。

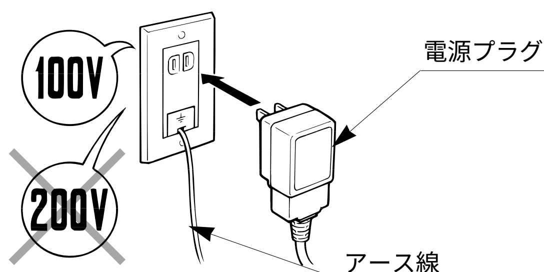
止水栓が閉まっている場合は、左に回して開けます。
開いている場合は調節してありますので、必ずもとの位置に戻してください。




## 2 電源プラグとアース線をコンセントに接続します。

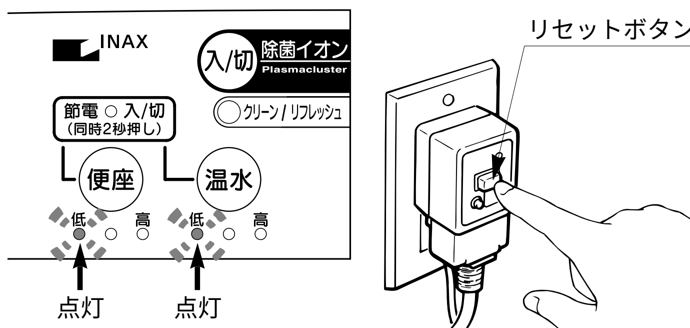
**1. アース線をコンセントのアース端子に接続します。**

**2. 電源プラグを交流(AC)100Vのコンセントに差し込みます。**




**3. 温水と便座の表示ランプ「低」が点灯していることを確認します。**

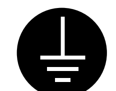
温水と便座の表示ランプ「低」が点灯します。
もし、表示ランプが点灯しなかったら電源プラグのリセットボタンを押してください。




※電源プラグには、シャワートイレ内部で万一漏電が起こった場合、電気を遮断する安全装置が付いています。

### ⚠ 警告

アースを取り付けてください。
※ 故障や漏電時に感電の原因になります。
※ コンセントにアース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。



アース接続

お使いになる前に確認してください

## 3 おしり洗浄を確認します。

● **着座センサーが紙で覆われていることを確認してください。**
※ 紙が貼っていない場合は、着座センサーを紙や布で覆ってください。
**着座センサー窓を覆っていた紙は、確認後、必ず取り去ってください。**

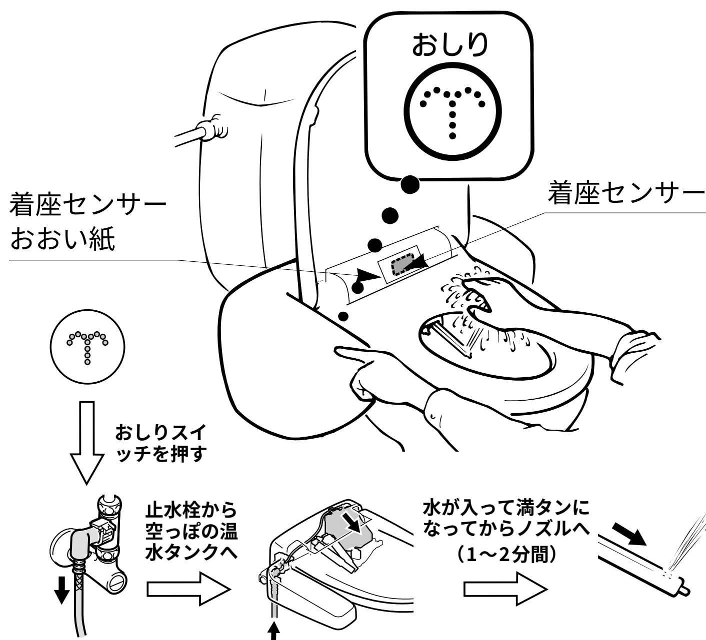
※ 人が便座に座ったことを感知する**着座センサー**が付いています。おしり洗浄、ビデ洗浄、脱臭、乾燥〈乾燥付の場合〉は、着座していないと作動しません。

**1. おしりスイッチを押します。**

**2. ノズルが伸びてきたら先端に手をかざしてシャワーを受け止めてください。**

ノズルから水が出るまで1～2分ほどかかります。(洗浄強さを最強にしておくと早くでてきます。)

※ シャワーは、セルフストップ機能によって2分後に自動的に停止します。したがってシャワーが出てくるまで再度スイッチを押してください。




**3. シャワーを止めるときは、止スイッチを押してください。**

ご使用方法(9ページ以降)をご覧になって他の機能も確認してください。

### ⚠ 警告

●交流100V以外では使用しないでください。
●タコ足配線など定格をこえる使い方をしないでください。
※ 火災の原因になります。



# ご使用方法

## 《操作部の説明》 ※機種によっては、一部機能（☆印付）がない場合があります。

**おしり**
おしりを洗うときに使用します。（☞11ページ）

**ビデ**
ビデ洗浄のときに使用します。（☞11ページ）

**節電**
便座スイッチと温水スイッチを2秒以上押し続けると、便座と温水のヒーターを切って節電します。
（☞14ページ）

**おしりマッサージ**
おしり洗浄中に再びおしりスイッチを押すと、洗浄強さに強弱をつけてマッサージ洗浄を行います。
（☞12ページ）

**乾燥 ★**
ぬれた部分を乾かすときに使用します。（☞13ページ）

**除菌イオン**
イオンを出して、部屋を快適にします。（☞15ページ）




**止**
●おしり洗浄●ビデ洗浄●乾燥〈乾燥付の場合〉の動作を止めます。

**洗浄強さ**
おしり洗浄、ビデ洗浄の強さを調節します。
（☞11ページ）

**便座**
暖房便座の温度を調節します。
（☞10ページ）

**温水**
温水温度を調節します。
（☞10ページ）

**電源**
止スイッチを2秒以上押し続けると、電源の入／切をします。（☞10ページ）

※脱臭は便座に座ると、自動的に始まります。（☞13ページ）

# 《ご使用前の準備》

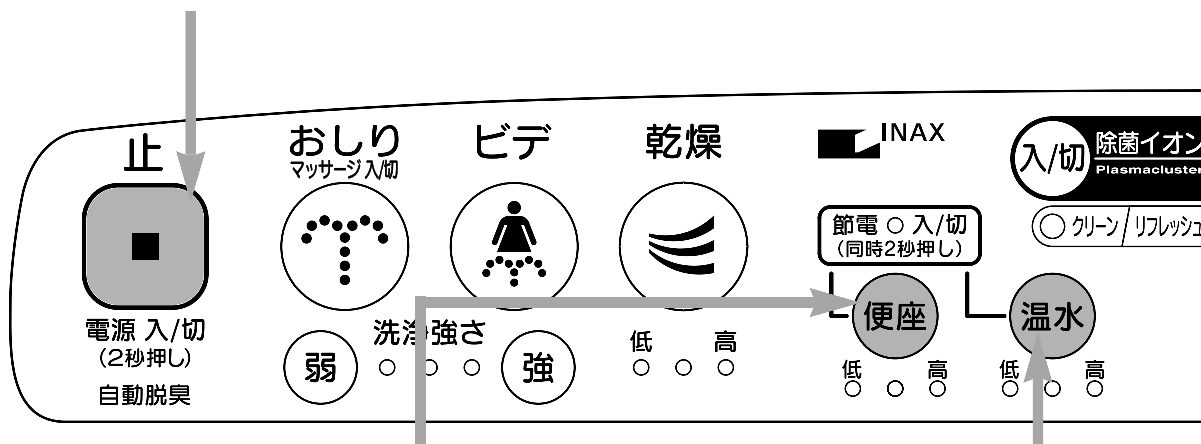
シャワートイレを使用する前に下記の操作をしますと、より快適にご使用になれます。

## ■電源（電源の入／切）

「止」スイッチを2秒以上押し続けて電源の入／切をします。

※ 電源の入／切は、温水と便座の表示ランプが設定温度で点灯しているかどうかで確認できます。

※ ご購入時、電源プラグをコンセントに差し込むと電源は「入」の状態になっています。




## ■便座（便座の暖めかた）

**便座スイッチで便座の温度を調節します。**

スイッチを押すたびに表示ランプが切り替わりますのでお好みの温度に設定してください。

※ スイッチを押すごとに「切（消灯）」・「高」・「一（中）」・「低」と表示が切り替わります。

※ ご購入時、電源プラグをコンセントに差し込むと便座温度は「低」の状態になっています。

## ■温水（シャワーの温めかた）

**温水スイッチでシャワーの温度を調節します。**

スイッチを押すたびに表示ランプが切り替わりますのでお好みの温度に設定してください。

※ スイッチを押すごとに「切（消灯）」・「高」・「一（中）」・「低」と表示が切り替わります。

※ ご購入時、電源プラグをコンセントに差し込むと温水温度は「低」の状態になっています。

### ⚠ 警告




●長時間使用するときは、便座温度を「切」にしてください。

●次のような方が使用されるときには、周りの方が便座温度を「切」にしてください。
〔お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方〕

※ 「切」以外の温度で長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

**参考**

● シャワーと便座はすぐには温まりません。あらかじめ使用する10～15分前にスイッチを入れておけば、快適にご使用できます。

● 座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする“便座ヒーターオートOFF”機能が付いています。(☞16ページ参照)

● 便座温度「一（中）」の設定温度だけを2℃下げることができます。(☞16ページ参照)

# 《基本機能の使い方》

## ■おしり洗浄

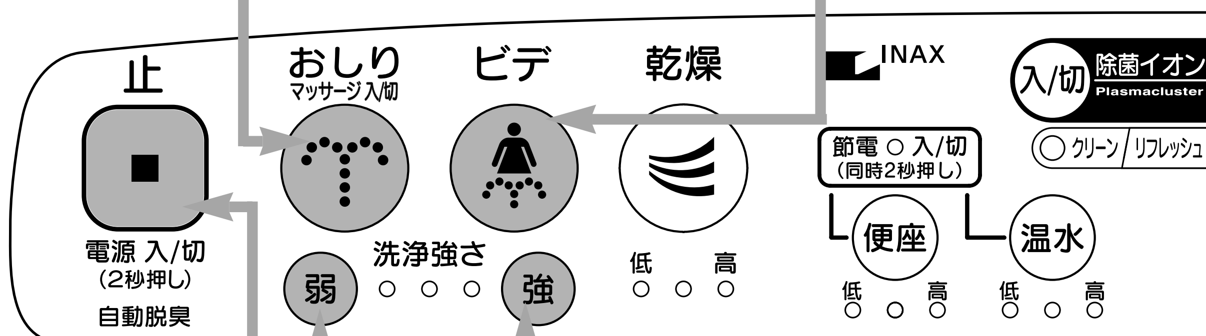
ノズルの先端からシャワーがでて、おしりを洗います。

## ■ビデ洗浄

ノズルの先端からシャワーがでて、女性のデリケートな部分を洗います。

**1 おしりスイッチを押します。**

**1 ビデスイッチを押します。**




**2 洗浄強さスイッチを押してシャワーの強さを調節します。**

洗浄強さは3段階あります。お好みの強さに調節してください。

**3 止めるときは止スイッチを押します。**

※ おしりおよびビデ洗浄は、2分後に自動的に停止するセルフストップ機構付きです。

**注意**

- 水道圧が低いところでは、洗浄強さを弱くすると、ノズルが出ないことがあります。このような場合は、洗浄強さを強くしてください。
- 便座には、深く腰掛けてください。
  深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。

**参考**

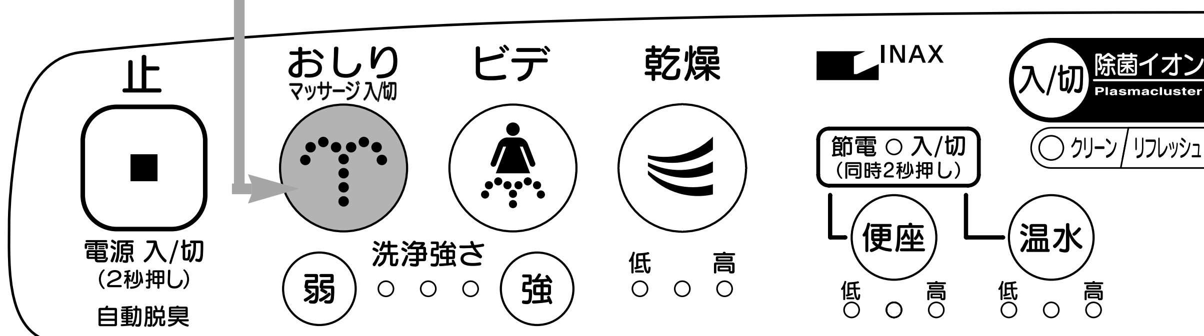
洗浄強さ「弱」だけをさらに弱くしたり、洗浄強さ「強」だけをさらに強くすることができます。
(☞17ページ)
また、洗浄強さを5段階にすることもできます。
(☞18ページ)

## ■おしりマッサージ洗浄

おしり洗浄中、洗浄強さに強弱をつけてマッサージ洗浄を行います。

**1** **おしり洗浄中に再度おしりスイッチを押します。**

**2** **止めるときは再びおしりスイッチを押します。**




※ マッサージ感は洗浄強さによって変わります。
強弱の変化量は洗浄強さが「強」の場合は大きく、「弱」の場合は小さくなります。

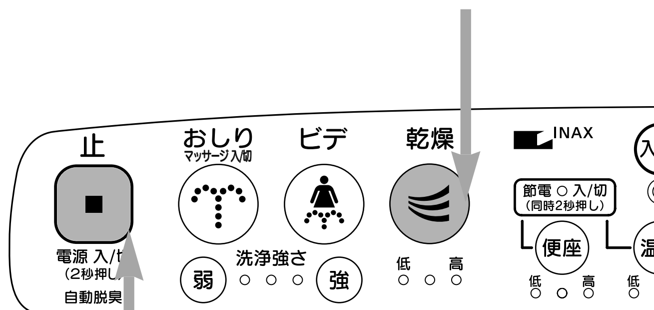
## ■乾燥

※機種によっては、この機能がない場合があります。

温風がでて、シャワーで濡れた部分を乾燥します。

**1** **乾燥スイッチを押します。**

※ 乾燥を使用している時は一時脱臭が止まります。




**3** **止めるときは止スイッチを押します。**

※ 乾燥は、4分後に自動的に停止するセルフストップ機構付きです。

**2** **温風温度を変えるときは、再び乾燥スイッチを押します。**

温風温度は、「高」「中」「低」の3段階あります。お好みの温度に設定してください。

※ スイッチを押すごとに「高」から「一（中）」→「低」→「高」と表示が切り替わります。

### ⚠警告




- 乾燥を長時間使用するときは、乾燥温度を「低」にしてください。
- 次のような方が使用されるときには、周りの方が乾燥温度を「低」にしてください。〈乾燥付の場合〉
〔お子様、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬など眠気を誘う薬を服用された方、深酒、疲労の激しい方〕

※ 「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドの恐れがあります。

**参考**

- 洗浄後、トイレットペーパーで軽く水滴を取ってから乾燥スイッチを押せば、素早く乾燥できます。
- 温風温度が「高」から始まるパターンを「低」から始まるパターンに切り替える“温風「低」始動”機能が付いています。（☞16ページ参照）

## ■脱臭

**1** **便座に座ると脱臭を始めます。**

※ シャワートイレ本体にニオイを吸収する脱臭カートリッジが装着されています。（☞24ページ）

※ 乾燥〈乾燥付の場合〉を使用しているときは、一時脱臭が停止します。

**2** **便座から立ち上がると約1分後に停止します。**

**1分後に停止**

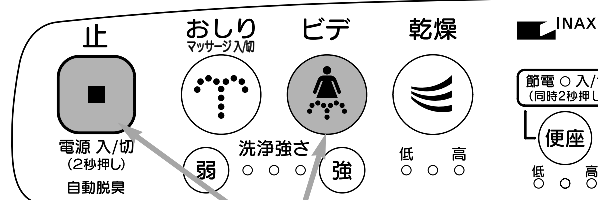


### ■脱臭を使用しない場合

**止スイッチとビデスイッチを同時に2秒以上押し続けます。**

※ 操作受付時、便座と温水のすべての表示ランプが一瞬点滅し、着座しても脱臭ファンは作動しません。

※ 再び、使用する場合も止スイッチとビデスイッチを同時に2秒以上押し続けます。




同時に2秒以上押します。

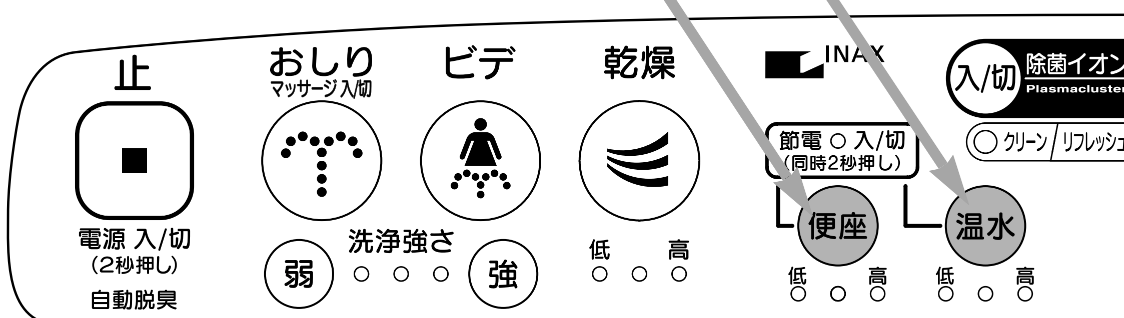
# 《快適機能の使い方》

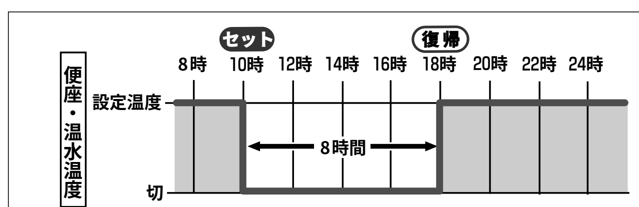
## ■節電

**ワンタッチ節電**とは、長時間使用しない夜間など8時間、温水と便座のヒーターを切にして消費電力を抑える節電です。8時間後、温水温度と便座温度を設定状態に戻します。

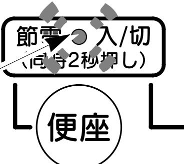
### ワンタッチ節電（8時間）

**1** **便座スイッチと温水スイッチを同時に2秒以上押し続けます。**（節電ランプ点灯下記参照）




※ ワンタッチ節電が作動しているときは、表示ランプが点灯します。




※ 8時間経過すると、自動的に機能はもとの状態に戻り、節電ランプは点灯から消灯に切り替わります。

※ ワンタッチ節電は1日に、何度でも設定できます。

**2** **使用しないときは、再び便座スイッチと温水スイッチを同時に2秒以上押し続けます。**
（節電ランプ消灯）

※ 節電時は温水と便座のヒーターを切っているため、冷たいと感じる場合があります。
その際は節電を解除してください。

※ 節電機能を使用しない場合でも便フタを閉じておくと節電に効果的です。

## ■プラズマクラスター（除菌イオン）

プラズマクラスターには、以下の2種類のモードがあります。

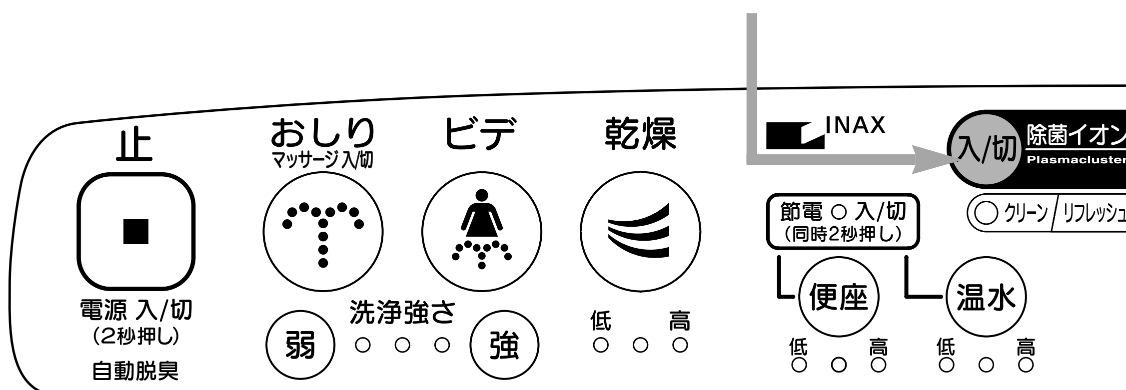
**クリーンモード：** プラズマクラスターイオン（プラスとマイナスの2つのイオン）はニオイの元となる浮遊カビ菌に効き、繁殖を抑えます。

**リフレッシュモード：** マイナスイオンの比率を高め、トイレ内のイオンバランスを森林の中や滝の近くのような快適なイオンバランスに整えます。

クリーンモードとリフレッシュモードは着座センサーで人を検知して、自動で切り替わります。

**1 除菌イオンスイッチを押します。**
**（表示ランプ点灯）**

吹出口からイオンを放出して自動運転を開始します。

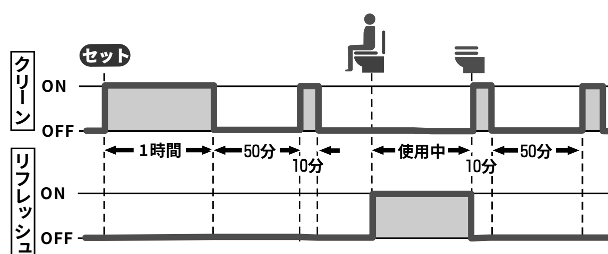



**2 止めるとき、または使用しないときは、再び除菌イオンスイッチを押します。（表示ランプ消灯）**

※ スイッチを押してから1時間はクリーンモードが連続運転して空気を浄化し、その後、断続運転に切り替わります。

※ 便座に座っているときは自動的にリフレッシュモードになり、表示ランプは緑色に点灯します。
便座から立ち上がるとクリーンモードに切り替わり、表示ランプは青色に点灯します。




※ プラズマクラスター動作時には「チッチッチッ…」という音がします。

※ イオン発生器で発生するオゾンの臭いがすることがありますが、濃度はごくわずかで、健康上問題ありません。

ご使用方法

## ■より快適な機能

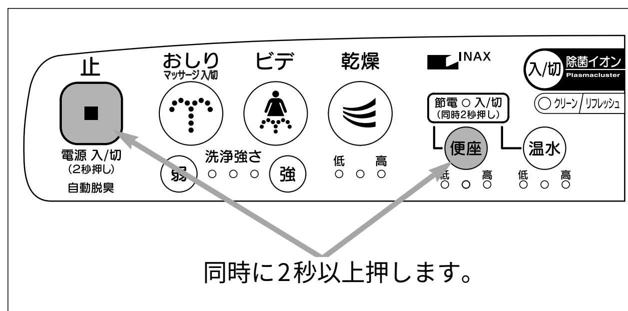
### 便座ヒーターオートOFFについて

**座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする機能が付いています。**
**下記の要領でセットしてください。**

**■セットおよび解除方法**

●「止」スイッチと「便座」スイッチを同時に2秒以上押し続けます。（セット完了時、便座と温水のすべての表示ランプが一瞬点滅します。）

●解除も同じ方法で行います。




※ この機能をセットしているときに、着座すると、便座の表示ランプが消灯します。

※ この機能をセットしているときに、連続で使用すると便座がぬるく感じるときがあります

※ 立ち上がると自動的に復帰して、設定した便座温度まで暖めます。

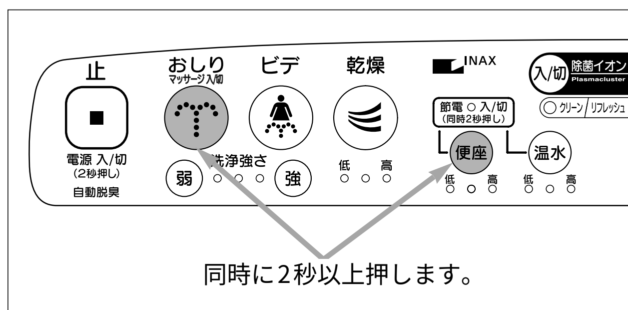
### 便座温度「—（中）」の設定温度変更について

**便座温度「—（中）」の設定温度を2℃下げることができます。下記の要領でセットしてください。**

**■セットおよび解除方法**

●「おしり」スイッチと「便座」スイッチを同時に2秒以上押し続けます。（セット完了時、便座と温水のすべての表示ランプが一瞬点滅します。）

●解除も同じ方法で行います。



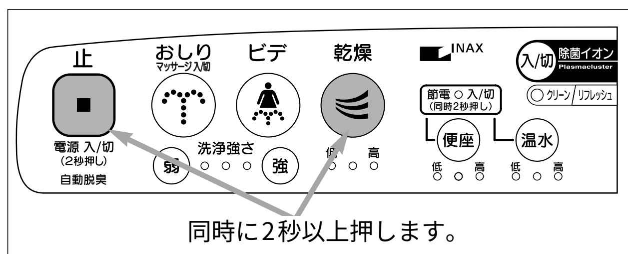

### 乾燥「低」始動について〈乾燥付の場合〉

**温風温度を「低」から始まるようにすることができます。**
**お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方に便利です。下記の要領でセットしてください。**

**■セットおよび解除方法**

●「止」スイッチと「乾燥」スイッチを同時に2秒以上押し続けます。
（セット完了時、便座と温水のすべての表示ランプが一瞬点滅します。）

●解除も同じ方法で行います。

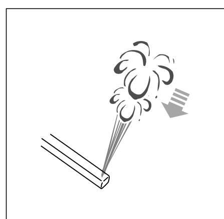


## 洗浄強さをさらに弱くしたい方のために

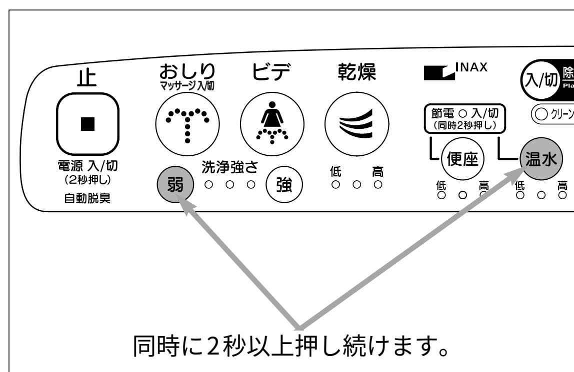
**おしり洗浄を「弱」にしてもまだ強いと思われる方は下記のように調節してください。**

### ■調節方法

●「温水」スイッチと洗浄強さスイッチ「弱」を同時に2秒以上押し続けます。
便座と温水のすべての表示ランプが一瞬点滅して1段弱くなります。
弱くする設定は2段階ありますのでお好みの強さに調節してください。



押すたびに洗浄強さが1段階ずつ弱くなり、3回押すと元に戻ります。




※ 水圧の低い所では、最弱の設定にするとノズルが出なくなったり、伸び時間が遅くなる恐れがありますのでご注意ください。

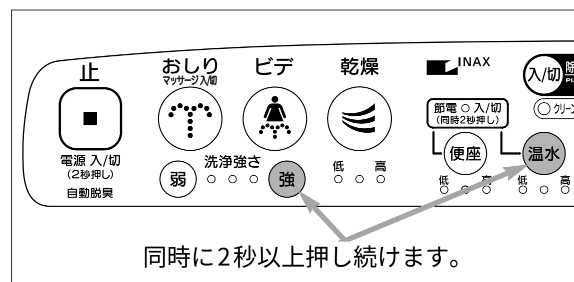
●元に戻す場合は再度、「温水」スイッチと洗浄強さスイッチ「弱」を同時に2秒以上押し続ける操作を繰り返します。合計3回目に元に戻ります。
※一段階弱くした場合は2回操作し、二段階弱くした場合は一回操作すると元の洗浄強さに戻ります。
操作のたびに便座と温水のすべての表示ランプが一瞬点滅します。

## 洗浄強さをさらに強くしたい方のために

**おしり洗浄を「強」にしてもまだ弱いと思われる方は下記のように調節してください。**
**洗浄強さの強のみをさらに強くできます。**

### ■調節方法

●「温水」スイッチと洗浄強さスイッチ「強」を同時に2秒以上押し続けます。
便座と温水のすべての表示ランプが一瞬点滅して1段強くなります。




●元に戻す場合は再度、「温水」スイッチと洗浄強さスイッチ「強」を同時に2秒以上押し続けます。
操作のたびに便座と温水のすべての表示ランプが一瞬点滅します。

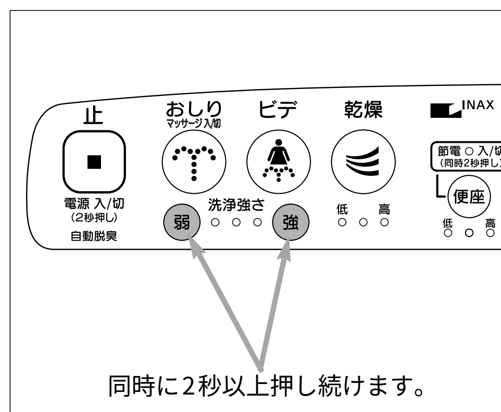
## 洗浄強さをさらに細かく使いたい方のために

**おしり洗浄・ビデ洗浄の強さをもっと細かく切り替えたいと思われる方は下記のように調節してください。**

### ■セットおよび解除方法

●洗浄強さスイッチ「弱」、「強」を同時に2秒以上押し続けます。
便座と温水のすべての表示ランプが一瞬点滅して、3段階から5段階に切り替わります。

※「強」と「中」の間の強さは「中強」両方のランプが点灯し、「中」と「弱」の間の強さは「弱中」両方のランプが点灯します。



同時に2秒以上押し続けます。

**3段階**

| 洗浄強さ | 表示ランプ | | |
|---|---|---|---|
| 「弱」 | ● | ○ | ○ |
| 「中」 | ○ | ● | ○ |
| 「強」 | ○ | ○ | ● |

➡ **5段階**

| 洗浄強さ | 表示ランプ | | |
|---|---|---|---|
| 「弱」 | ● | ○ | ○ |
| 「弱中」 | ● | ● | ○ |
| 「中」 | ○ | ● | ○ |
| 「中強」 | ○ | ● | ● |
| 「強」 | ○ | ○ | ● |

●元に戻す場合も同じ方法で行います。

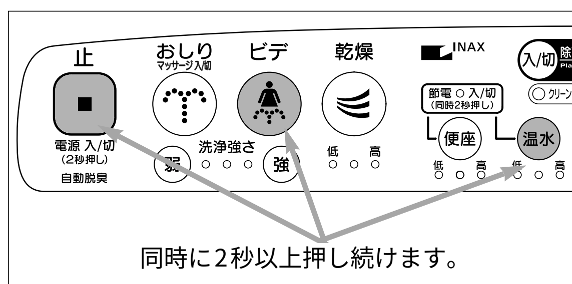
## チャイルドロックについて

**本体のスイッチ（おしり、ビデ）に触れても、作動しないようにするチャイルドロック機能が付いています。下記の要領でセットしてください。小さなお子様のいたずら防止などに有効です。**

### ■セットおよび解除方法

●「止」スイッチ、「ビデ」スイッチと「温水」スイッチの3個を同時に2秒以上押し続けます。（セット完了時、便座と温水のすべての表示ランプが一瞬点滅します。）

●解除も同じ方法で行います。



同時に2秒以上押し続けます。

# 《知っておいていただきたいこと》

## 温かいシャワーの量と温度は？

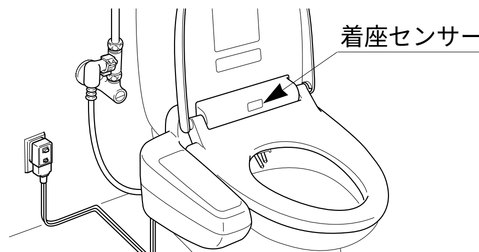
● 温水タンクの貯湯量は、0.88 Lです。
おしりまたはビデ洗浄を長時間使用しますとシャワーの温度がしだいに低下します。続けて使用する場合は、3分間程度待ってから再度使用してください。

● シャワーの温度は、表示ランプの位置に合わせて一定の温度に調節しています。
**温水タンク内制御温度**
**低: 約36℃、中(ー): 約38℃、高: 約40℃。**
冬期には冷水（約5℃）から適温（約40℃）になるまでに約15分間かかります。




## 着座センサーが付いています。

人が座っていないときに誤ってスイッチを押してもシャワーが噴出しないよう、着座センサーが付いています。したがって便座に座らないとおしり洗浄、ビデ洗浄、乾燥の各機能がはたらきません。




着座センサーは光の反射を利用しているため、次のような場合に作動しないことがあります。

● **前にかがんだり、前寄りに座った場合**
※ 便座に深めに座る等、座り方を変えてみてください。

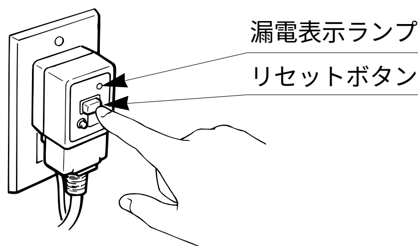
● **黒色や毛羽立った布地などの光が反射しにくい衣服を着ている場合**
※ センサーに手をかざす等、肌を検知させるようにしてください。

● **センサーに汚れや水滴が付着している場合**
※ 汚れや水滴等を取り除いてください。

## 漏電表示ランプが点灯したとき。

本体内部で漏電が発生すると、事故防止のために各機能を停止させ、電源プラグの「漏電」表示ランプを点灯させせます。

※ 漏電表示ランプが点灯したときは、電源プラグをコンセントから抜き、しばらく間をおいて、再び差し込み、リセットボタンを押してください。それでもランプが点灯するようであれば、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または(株)INAXメンテナンスへご連絡ください。




## 省エネについて。

省エネのためには、以下の項目が有効です。

● 使用後は便フタを閉じておきましょう。

● 便座カバーを取り付けると、省エネに有効です。
※ ただし、指定のカバー（☞41ページ）を使用し、こまめにカバーを洗濯して清潔さを保ってください。

● 便座や温水の設定はむやみに高温にせず、快適さを損なわない程度に調節しましょう。

● 春夏秋冬、気温に合わせてこまめに温度設定を行いましょう。

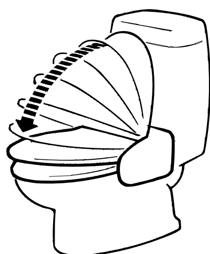
● 節電機能のあるものはできるだけ利用しましょう。

● 長時間の外出時など、不在時はこまめに電源を切っておきましょう。
※ 凍結破損の恐れがある場合は凍結防止方法を実施してください。（☞33、34ページ）

## ゆっくり閉じる便座・便フタ。

便座・便フタには、あやまって倒したときなどの衝撃をやわらげるため、ゆっくりと閉じるようにスローダウン機構が装備されています。

※ 強引に閉じると故障の原因になることがありますのでご注意ください。



## 洗浄強さが弱ではノズルが出ない、と思ったら。

このシャワートイレは、水道圧によってノズルを押し出し、シャワーを噴出する構造となっています。
水道圧が低いところでは、洗浄強さが弱にあると、ノズルが出ないことがあります。
このようなときは、「強」にしてください。
(☞11ページ)

## 便器のお手入れについて

便器のお手入れには、中性洗剤をお使いください。**塩素系洗剤・酸性洗剤・消毒剤**を使用すると、気化したガスによりシャワートイレの機能が**故障する原因になります。**

## ノズルの付近から出る水は？

洗浄の前後や温水スイッチを入れたときなど、ノズル付近から水が出ますが、これは構造上必要なもので、故障ではありません。



※ 上記以外のときやいつまでも水が止まらない場合は、止水栓を閉め、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または(株)INAXメンテナンスへご連絡ください。(☞39ページ)

## ラジオやテレビに雑音が入ったら。

シャワートイレにラジオやテレビを近づけると、雑音が入ることがあります。
このような場合は、雑音が入らない位置までラジオやテレビを離して使用してください。



## はじめの頃、温風が少し臭うかもしれません。〈乾燥付の場合〉

新しいうちは、温風が少し臭うことがありますが、ご使用とともに消えますので、ご心配はありません。

# お手入れ方法

## 《日頃のお手入れ》

**注意**

**お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**

### 便座や便フタ・カバー類（プラスチック部）のお手入れのしかた

● **柔らかい布で水ぶきをしてください。**

汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、こまめに固くしぼった柔らかい布で水ぶきをしましょう。
また、水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。

● **お手入れにはINAX純正のシャワートイレお掃除クリーナーまたはトイレ用おそうじティッシュ（別売品）をおすすめします。**

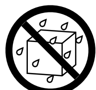
市販の便座用洗剤なども使用できますが、中には適さない製品があります。
ご不明な点は洗剤メーカーに確認してから使用してください。
別売品の購入方法については40ページをご覧ください。

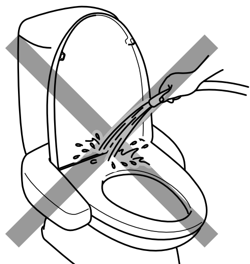
※ このシャワートイレは、便フタが簡単に外せます。（☞21ページ参照）また、本体を便器から外すことができますので、便器と本体の間も楽に掃除ができます。（☞23、25ページ参照）

**注意** **乾いた布やトイレットペーパーでふかないでください。**
※ 傷つきの原因になります。

### ⚠ 警告

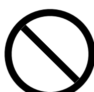
シャワートイレ本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。
※ 感電・火災の恐れがあります。

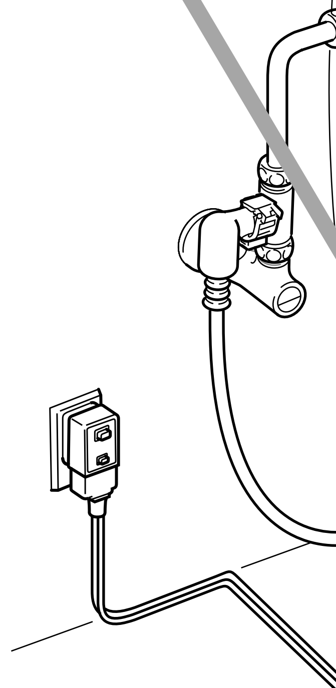


### ⚠ 注意

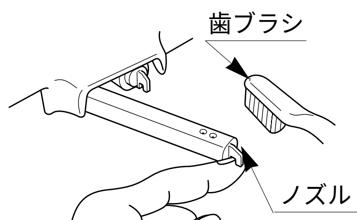
プラスチック部のお手入れには、便座に使用できる洗剤以外(トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール)は使用しないでください。
※プラスチック部が割れてケガの原因になります。



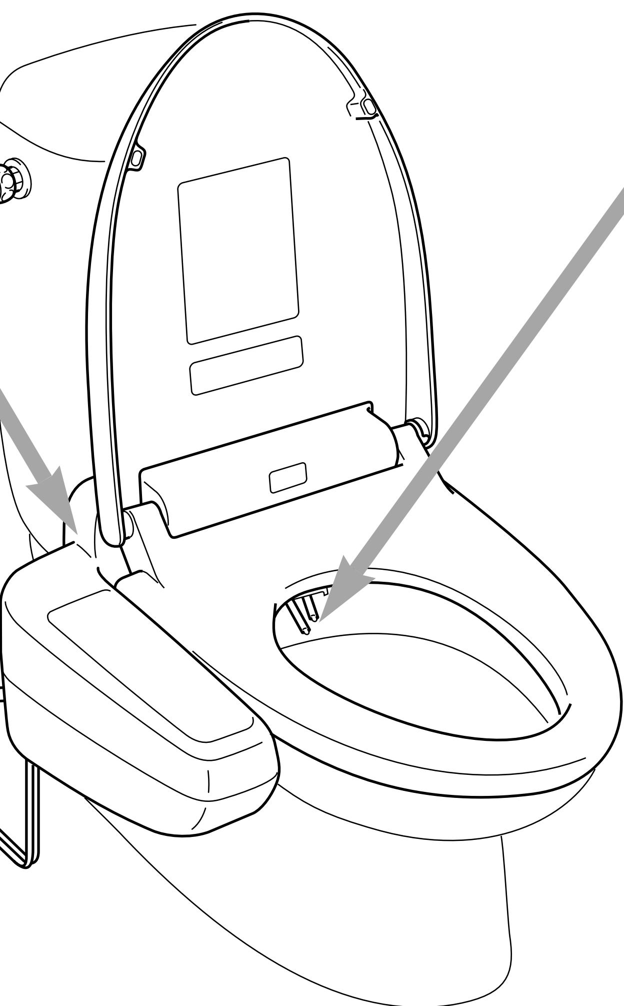
お手入れ方法

## ノズルのお手入れのしかた




ノズルを引き出し、シャワーが噴出する穴が汚れていたら歯ブラシ等で掃除してください。

※ノズルを無理に引っ張ったり、曲げたりしないでください。



お手入れ方法

**抗菌部位について**

ノズル・便座・便フタ・カバーに抗菌プラスチックを、操作部のスイッチシートには抗菌シートを採用しています。

**KILAMIC抗菌商品について**

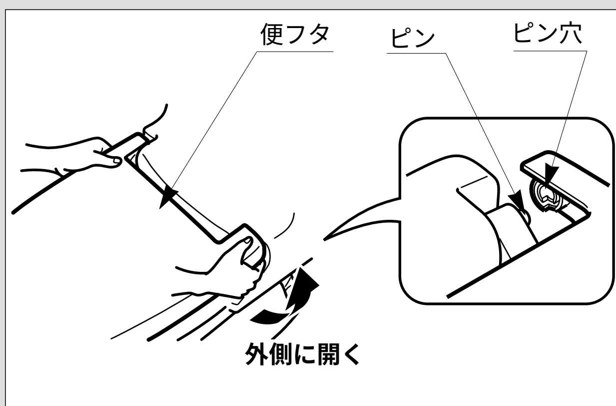
- KILAMIC抗菌商品は,商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜等が表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。
- KILAMIC抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。従って感染等が防げるわけではありません。
- 抗菌製品技術協議会の抗菌製品規格SIAA*に適合した製品です。

＊：SIAAマークは、抗菌製品技術協議会の「安全性と抗菌性能などのガイドライン」に沿って品質管理された製品に表示されるマークであり、情報公開されています。

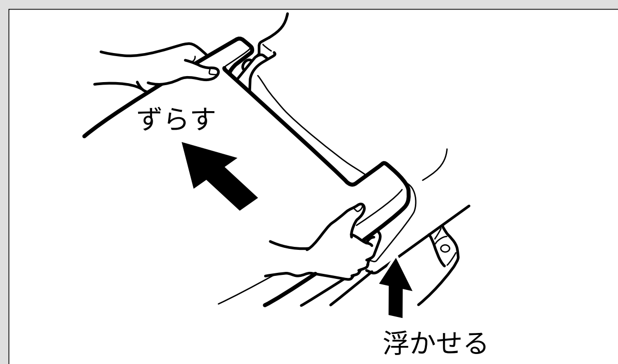
# 《便フタを外して掃除します》

## 便フタの外しかた

1. 止スイッチを2秒以上押し続け、便座と温水の表示ランプが消灯することを確認します。
2. 便フタ右側のピン穴を外側に開いて、ピンから外します。



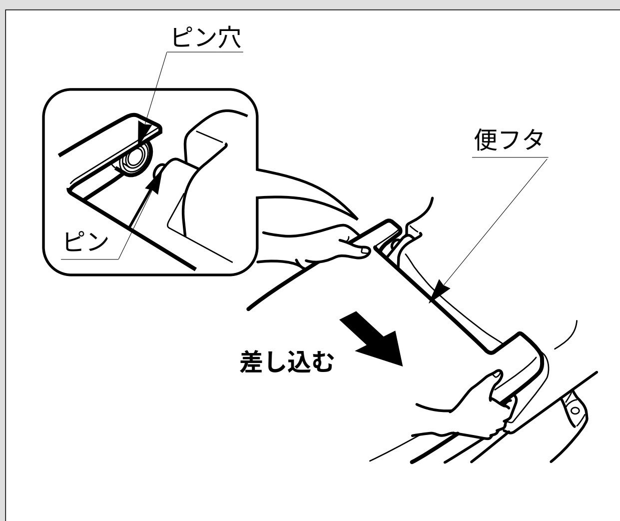

3. 便フタの右側を浮かせながら左側にずらし、便フタを外します。



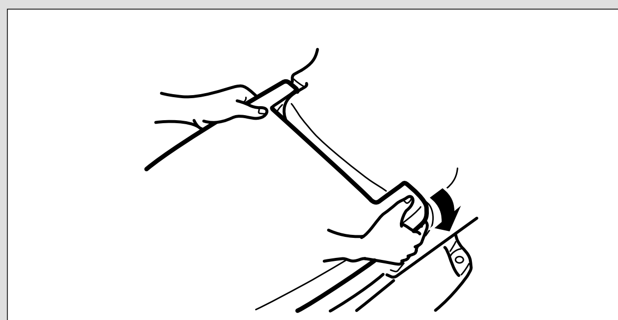

**注意**
- 便フタに無理な力を加えないでください。
  ※破損する恐れがあります。
- 便フタを外した状態で便座を上げないでください。
  ※カバーや便座がキズ付く恐れがあります。

## 便フタの組み付けかた

1. 便フタ左側のピン穴と本体左側のピンを合わせて差し込みます。




2. 便フタ右側のピン穴を外側に開き、ピン穴とピンを合わせて、便フタを取り付けます。



3. 止スイッチを2秒以上押し続け、便座と温水の表示ランプが点灯することを確認します。

# 《脱臭効果が弱くなった場合》

脱臭カートリッジにホコリ等が付着すると十分な脱臭ができなくなります。ニオイが気になりだしたら、清掃してください。

## 脱臭カートリッジのお手入れ方法

**1. 電源プラグをコンセントから抜きます。**

**2. 本体を便器から外します。**
**(☞25ページ参照)**

**3. 本体底面にある、脱臭カートリッジ取付口のフタを外します。**

**4. 脱臭カートリッジを引き抜きます。**

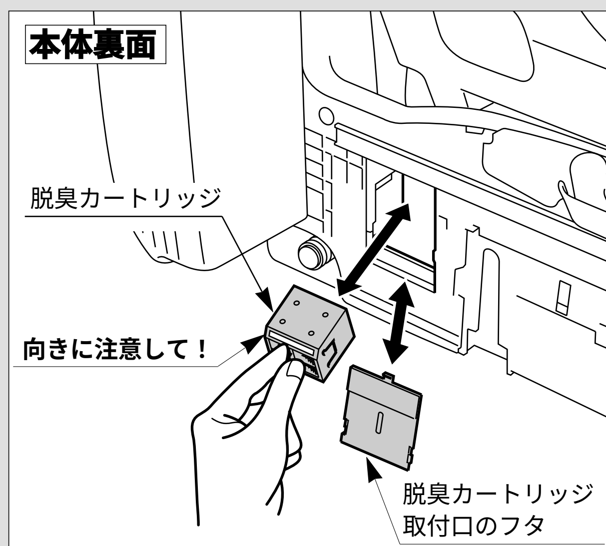
**5. フィルターのホコリ等を歯ブラシなどで取り除きます。**

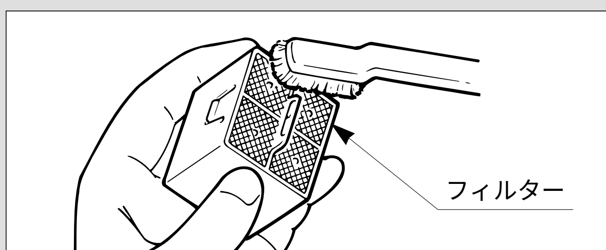
**注意** 脱臭カートリッジ本体は水洗いできませんのでご注意ください。

**6. 脱臭カートリッジのつまみを持ち取付口に添って差し込み、フタを取り付けます。**

**注意** 脱臭カートリッジは右図の向き（角を削った部分を上にして）で、本体に取り付けてください。

**7. お手入れが終わったら、本体を元通りに取り付けます。**
**(☞26ページ参照)**




### ■脱臭カートリッジのお取り替えについて

清掃してもまだニオイが気になる場合、脱臭カートリッジの寿命ですので、新品と交換してください。
脱臭カートリッジの寿命は、通常使用で約7年です。
※ 脱臭カートリッジの寿命は、4人家族（男性2人、女性2人）の平均使用時間を基本としています。

まずシャワートイレ使用開始日を右の日付記入欄に記入し、脱臭カートリッジ交換の目安としてください。
次回脱臭カートリッジを交換する場合は、脱臭カートリッジにある日付ラベルに使用開始日を記入してください。

| シャワートイレ使用開始日をご記入ください。 |
|---|
| 年　　月　　日 |

※ お取替用の脱臭カートリッジのお求めは、41ページ“別売品の購入方法”をご覧ください。

### ⚠ 注意

脱臭カートリッジ取付口の奥に指を入れないでください。
※ ケガの原因になります。



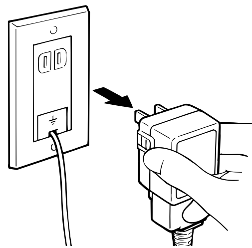
# 《本体と便器の間を掃除します》

## 〈手軽に掃除したいとき（本体スライド着脱の仕方）〉

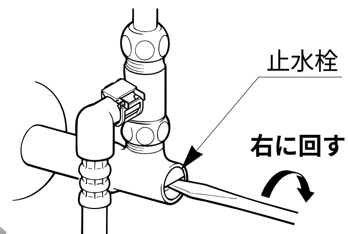
**※ 日頃の汚れを手軽に掃除したいときに便利です。**

## 1．本 体 の 外 し か た

**1.** 電源プラグをコンセントから抜きます。
（注意1.参照）



**2.** 止水栓を閉めて給水を止めます。
※ 止水栓は調整されているので、元の位置（どのくらい回したか）を覚えておいてください。

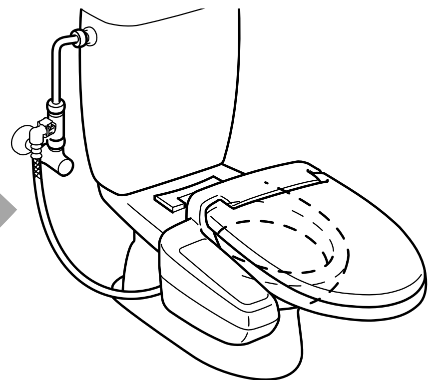



**3.** ① 本体右側にあるロックレバーを引きます。
② **手前に少し持ち上げるように**スライドさせて、本体を便器から外します。　（注意2.と3.、4.参照）




※ 外すときは、便座・便フタを持たずにゆっくりスライドさせてください。また、無理にこじらないでください。

**4.** 本体を便器リム部に静かに置きます。



**注意**

**1.電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。**
※温水タンクのカラダキによって発煙・発火の恐れがあります。

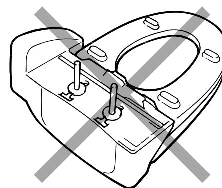
**2.温水タンクの水は、必ず抜いてください。**
※温水タンク内に水が入っていると、漏電の恐れがあります。

**3.コード類や本体給水ホースを引っぱらないでください。**
※破損や漏水の恐れがあります。

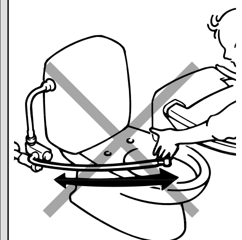
**4.本体の取外し時や清掃時には、ていねいに扱ってください。**
※漏水・故障の原因となります。

**5.本体は、電源を入れたまま絶対に裏返さないでください。**
※故障の原因になります。

●裏返さないで！
●床に置かないで！



●引っぱらないで！



お手入れ方法

## 2.掃除のしかた

●本体の掃除は、柔らかい布で水ぶきしてください。

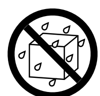



※ 便器の掃除は、便器の取扱説明書にしたがってください。

### ⚠ 警告

シャワートイレ本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。

※ 感電・火災の恐れがあります。



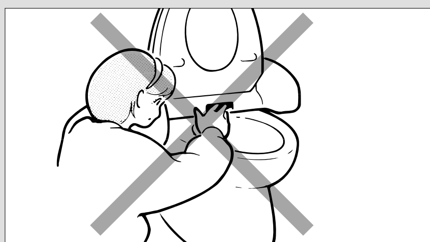

**注意**

●**便器を掃除しているとき、洗剤がシャワートイレ本体にかからないように注意してください。また、便器に洗剤が残らないように水拭きしてから本体を取り付けてください。**

※ 洗剤が本体に付着すると故障の原因になります。

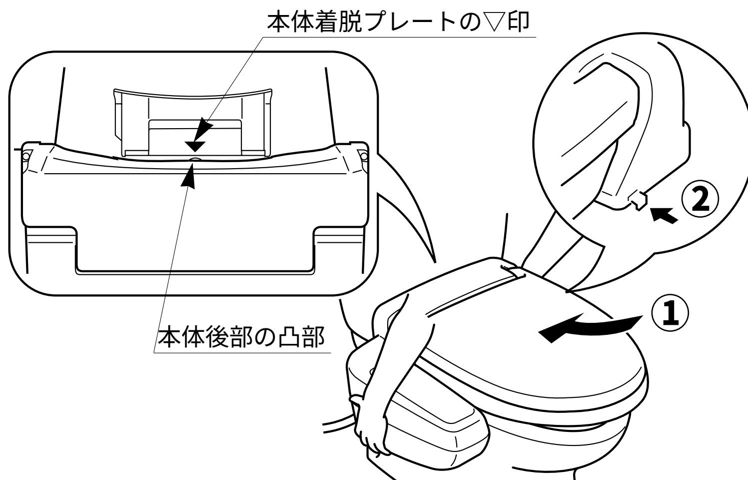
●**開口部やノズル付近に手や物を入れないでください。**

※ 手をケガしたり、故障の原因になります。



## 3.本体の組付けかた

**1.** シャワートイレ本体を便器の上に置き、本体着脱プレートの▽印と本体後部にある凸部を合わせます。



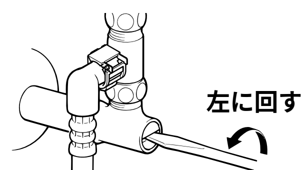

**2.** **手前を少し浮かせるようにして**、本体を本体着脱プレートが見えなくなるまで奥にスライドさせ、ロックレバーを押し込んで固定します。

※ 奥までしっかりスライドしないと、ロックレバーは押し込めません。

固定後、本体をかるく前後左右に揺らして、確実に固定されていることを確認します。

**3.** 止水栓を元の位置まで開いて、給水します。

※ 各部に漏水がないか確認します。




**4.** 電源プラグをコンセントに差し込みます。

このとき温水と便座の表示ランプが、電源プラグを抜く前と同じであることを確認します。

**5.** 取付けが完了したら**必ず試運転を行ってください。**

**(☞7、8ページ)**

**注意**

●**本体が確実に固定されていることを確認してください。**

※ 固定が不十分ですと便器から本体が外れることがあります。

●**ホース類を無理に曲げないでください。**

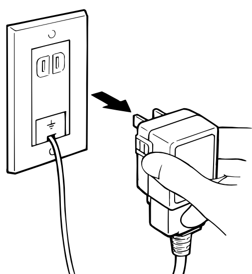
※ つぶれて元に戻らなくなったり、給水しなくなります。

## 〈しっかり掃除したいとき（本体全部の外し方）〉

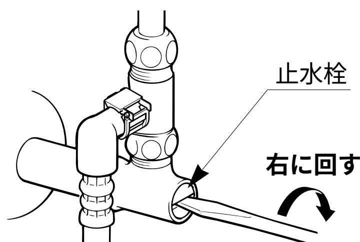
**※細かいところまでしっかりと掃除したいときに便利です。**

## 1．本体全部の外しかた

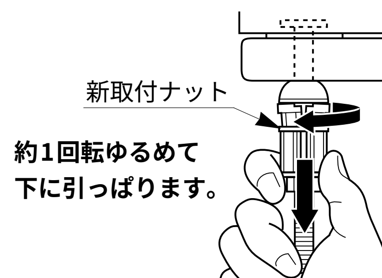
**1.** 電源プラグをコンセントから抜きます。（注意1.参照）



**2.** 止水栓を閉めて給水を止めます。
※ 止水栓は調整されているので、元の位置（どのくらい回したか）を覚えておいてください。



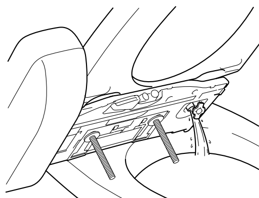

**3.** 本体取付ボルトから新取付ナットを外します。



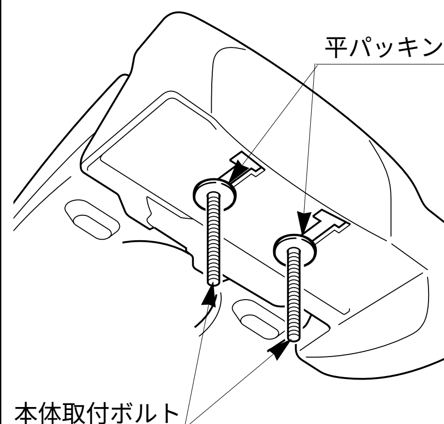

本体取付ボルト
本体
止水栓
平パッキン
本体給水ホース
（無理に引っぱらないで！）
便器リム部
（ここに本体を置いてください。）
新取付ナット

**4.** 本体を静かに垂直に持ち上げ、便器から外します。
（注意2.と3.、4.参照）

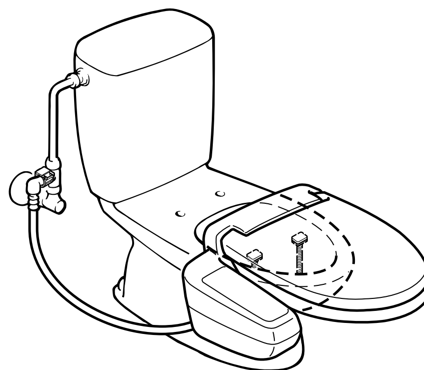
**5.** 温水タンクから水を抜きます。（☞32ページ）
※ 水抜き完了後、水抜栓は確実に取り付け直してください。
（注意5.参照）



**6.** 本体に本体取付ボルトと平パッキンが確実に取付いていることを確認します。




**7.** 本体を便器リム部に静かに置きます。（注意3.と4.、6.参照）



**注意**

**1.電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。**
※温水タンクのカラダキによって発煙・発火の恐れがあります。

**2.パッキン類や本体取付ボルトなどの部品を紛失しないように注意してください。**
特に便器内に落とさないようにしてください。

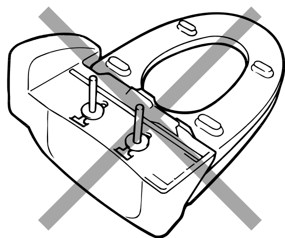
**3.コード類や本体給水ホースを引っぱらないでください。**
※破損や漏水の恐れがあります。

**4.本体の取外し時や清掃時には、ていねいに扱ってください。**
※漏水・故障の原因となります。

**5.温水タンクの水は、必ず抜いてください。**
※温水タンク内に水が入っていると、漏電の恐れがあります。

**6.本体は、電源を入れたまま裏返さないでください。**
※故障の原因になります。

**●裏返さないで！**
**●床に置かないで！**



**●引っぱらないで！**



お手入れ方法

## 2.掃除のしかた

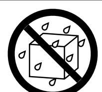
●本体の掃除は、柔らかい布で水ぶきしてください。




※ 便器の掃除は、便器の取扱説明書にしたがってください。

### ⚠ 警告

シャワートイレ本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。
※ 感電・火災の恐れがあります。




**注意**

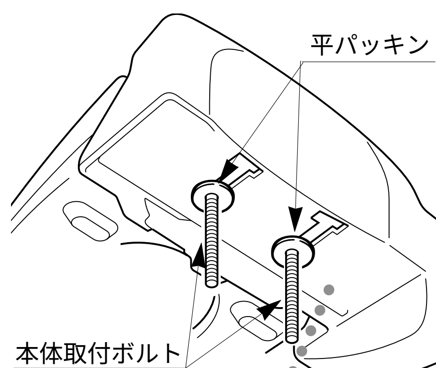
**●便器を掃除しているとき、洗剤がシャワートイレ本体にかからないように注意してください。また、便器に洗剤が残らないように水拭きしてから本体を取り付けてください。**
※ 洗剤が本体に付着すると故障の原因になります。

**●開口部やノズル付近に手や物を入れないでください。**
※ 手をケガしたり、故障の原因になります。



## 3.本体の組付けかた

**1.** 本体に本体取付ボルトと平パッキンが確実に取付いていることを確認します。

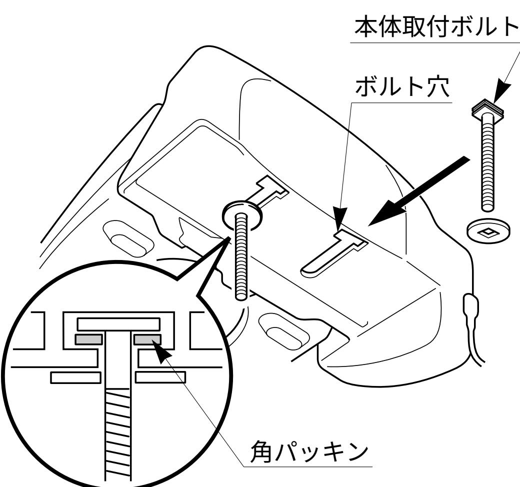



**2.** 本体取付ボルトを便器の取付穴に通して本体を設置します。

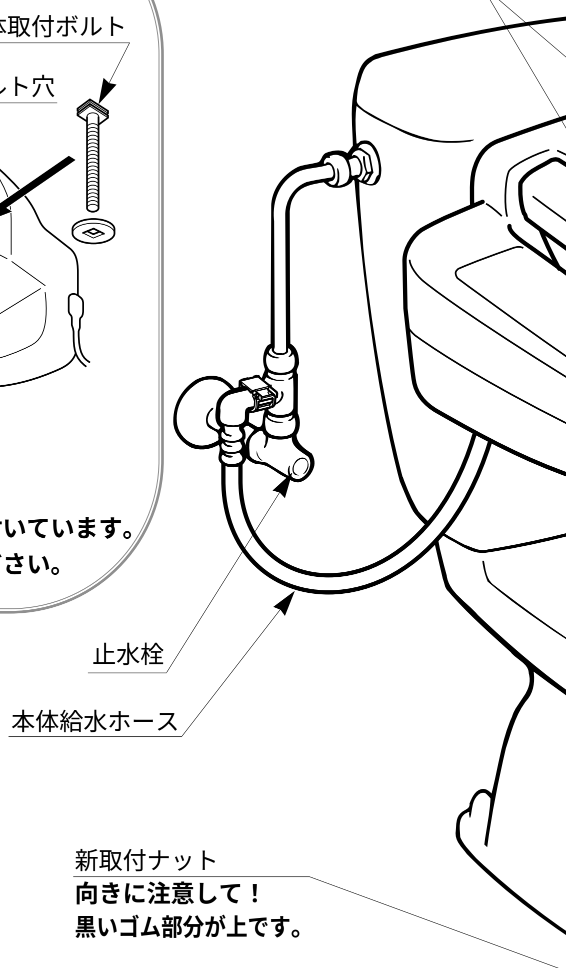



※ 便座の先端が便器の先端より5～20mm出るように前後の位置調節をします。

**もし、本体取付ボルトが外れていたら、本体裏側のボルト穴に取り付けてください。**



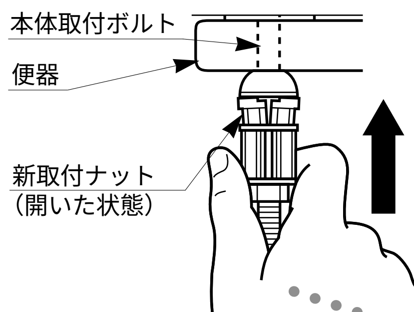

**本体取付ボルトには角パッキンが付いています。角パッキンを外さないでください。**



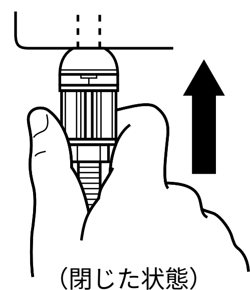

お手入れ方法

**3.** 本体取付ボルトに開いている新取付ナットを通して締め付けます。

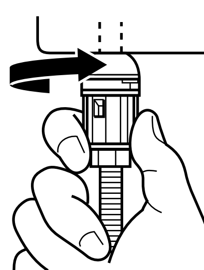
**(1) ボルトに新取付ナットを通す**



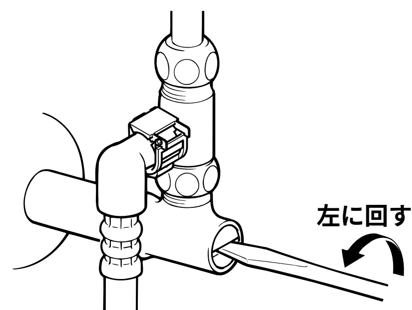

**(2) 強く押し込んで閉じさせる**




**(3)回して締め込む**

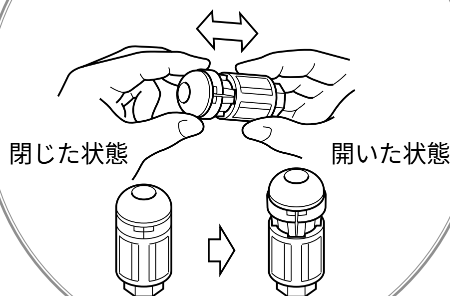


**4.** 止水栓を元の位置まで開いて、給水します。



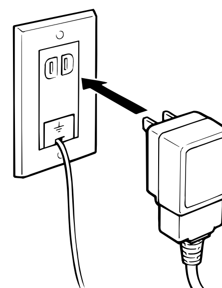

※ 各部に漏水がないか確認します。

シャワートイレ本体




取付穴

**5.** 電源プラグをコンセントに差し込みます。



**6.** 取付けが完了したら**必ず試運転を行ってください。**
**（☞7、8ページ）**

**注意**

**1.ホース類を無理に曲げないでください。**

※ つぶれて元に戻らなくなったり、給水しなくなります。

お手入れ方法

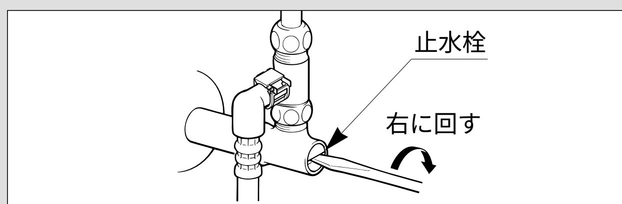
# 《シャワーが弱くなってきたなと思ったら》

シャワートイレを長期間使用してシャワーの勢いが弱くなりはじめたら、以下の手順でストレーナーの掃除を行ってください。（目安としては2年に1回程度です。）

## ストレーナーの掃除方法

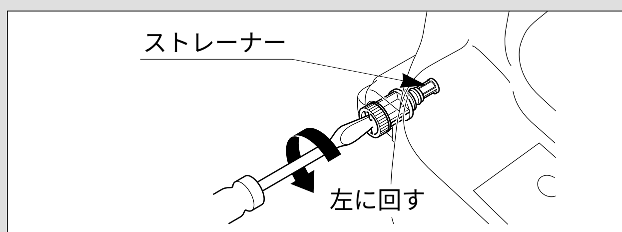
**1. 止水栓を閉めて、給水を止めます。**

※ 止水栓は調整されているので、元の位置（どのくらい回したか）を覚えておいてください。

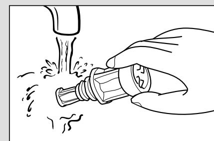



**2. 本体左下のストレーナーを工具で回して外します。**

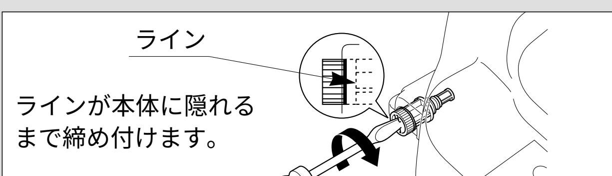
※ このとき少量の水がこぼれますので、洗面器等を下に置いてください。



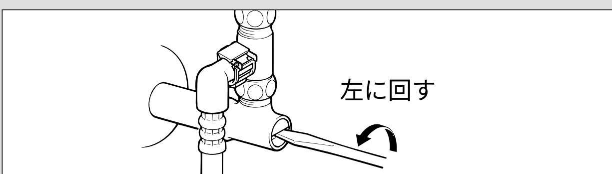

**3. ストレーナーに付いているゴミを水洗いして取り除きます。**



**4. ストレーナーを工具で確実に取り付けます。**




**5. 止水栓を元の位置まで開きます。**




**6. 最後に必ず試運転を行ってください。**
**（☞7、8ページ）**

### ⚠ 注意

●ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。
●ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
※漏水し、室内浸水の原因になります。





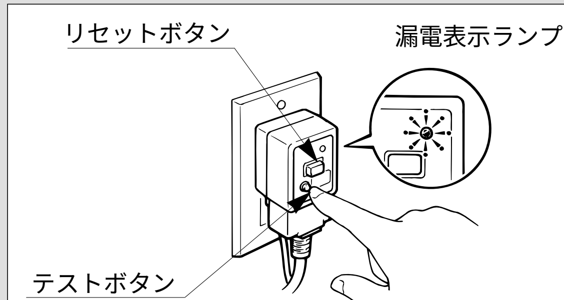

# 《電源プラグ（漏電保護機能付）の点検》

電源プラグの故障は、思わぬ事故につながることがあります。必ず点検を行ってください。
（目安としては月に1～2回程度です。）

## 電源プラグの点検方法

**1. 電源プラグのテストボタンを押して、漏電表示ランプが点灯することを確認してください。**

**2. リセットボタンを押して漏電表示ランプが消灯することを確認してください。**

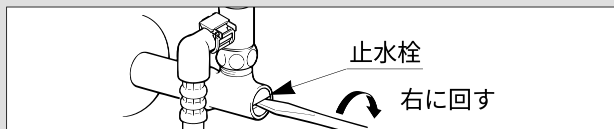


# 長期間使用しない場合

以下の場合は水抜きを必ず行ってください。
●旅行などで長い間、シャワートイレを使用しないとき。（水が汚れて詰まりの原因になります。）
●別荘などで使用しないとき。（人のいない家では予想以上に温度が下がり、凍結し、漏水する恐れがあります。）

## 水抜きおよび電源の取外し

**1. 止水栓を閉めて、給水を止めます。**

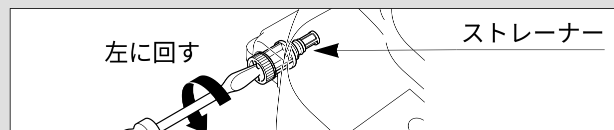



**2. 洗浄ハンドルを操作して、タンク内の水を抜きます。**

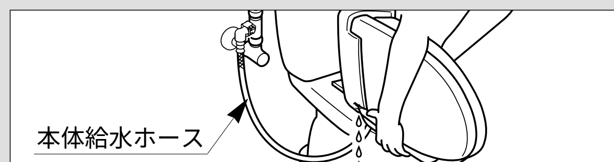
**3. 電源プラグをコンセントから抜きます。**

**4. 本体給水ホースから水を抜きます。**

1 ストレーナーの下に洗面器等を置きます。
2 ストレーナーを工具で回して外します。




3 シャワートイレ本体を便器から取り外します。（25ページ参照）
4 本体を傾けてストレーナー取付口から、本体給水ホース内の水を抜きます。

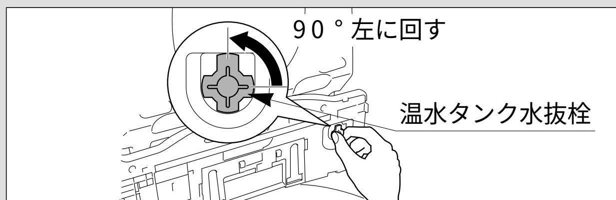



5 水抜き完了後、ストレーナーを工具で確実に締め付けます。

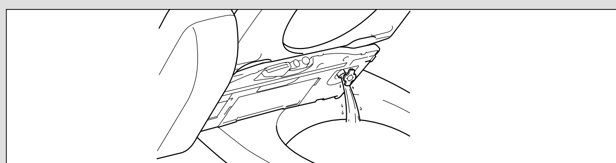



**5. 温水タンク水抜栓を外して、温水タンクから水を抜きます。**

1 本体底面にある水抜栓を左(反時計方向)に90度回してゆるめます。

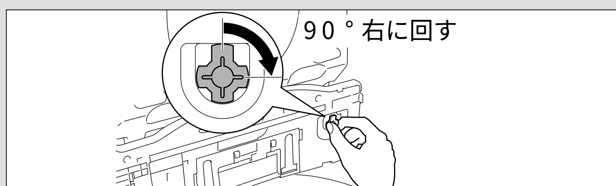



2 水抜栓を引き出し、本体を手前に傾けて温水タンクから水を完全に抜きます。



**注意** **本体を立てたままの状態で水を抜かないでください。**
※水が本体内部に進入して故障の原因になります。

3 水抜き完了後、水抜栓を右(時計方向)に90度回して締め付けます。




4 .シャワートイレ本体を便器に取り付けます。（26ページ参照）

**6. 再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。（☞7、8ページ）**

### ⚠ 注意

●ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。
●ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
※漏水し、室内浸水の原因になります。




**■もし凍結してシャワーが出なくなったら**

万一、本体給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布等で、本体給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

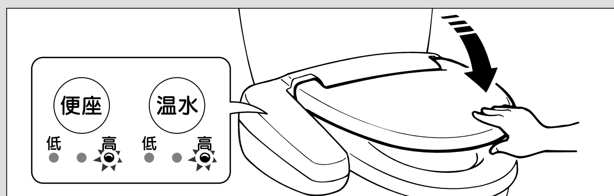
**注意**
**本体給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。**
※本体給水ホースが破損する恐れがあります。

# 冬期凍結の恐れがある場合

冬期、冷え込みが厳しいと、シャワートイレ内の水が凍って破損し、漏水する恐れがあります。凍結破損を防止するために以下の作業を行ってください。
電源プラグは抜かずに必ずコンセントに差し込み、電源を入れておいてください。また、節電機能は解除してください。

## 一 般 的 な 凍 結 防 止 方 法

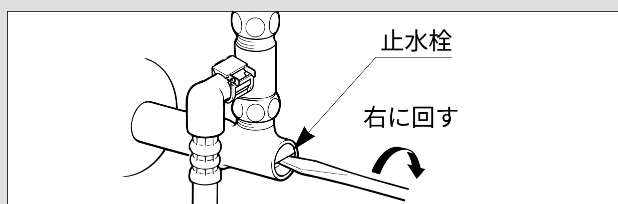
**1. 温水スイッチを「高」、便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。**




**2. 室内を暖房します。**

**※もし室内が暖房できない場合は、以下の手順で本体給水ホースから水を抜いてください。**

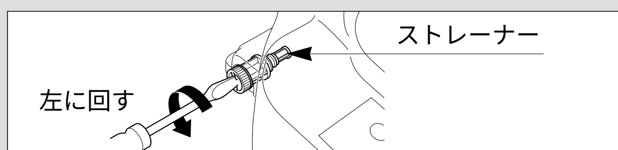
**1. 止水栓を閉めて、給水を止めます。**
※ 止水栓は調整されているので、元の位置（どのくらい回したか）を覚えておいてください。



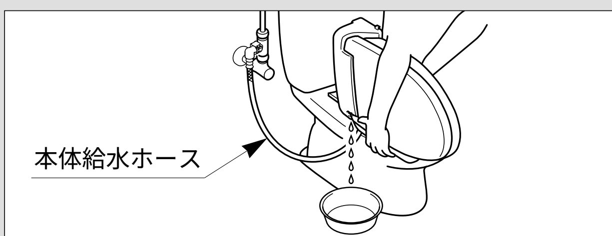

**（次ページの注意参照）**

**2. 本体給水ホースから水を抜きます。**

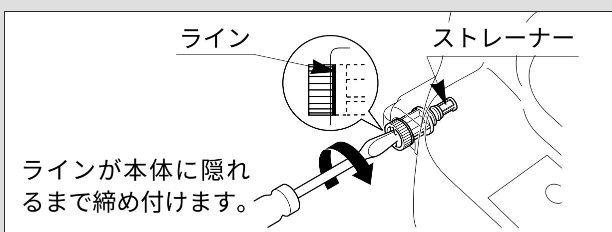
1 ストレーナーの下に洗面器等を置きます。
2 ストレーナーを工具で回して外します。




3 シャワートイレ本体を便器から取り外します。（25ページ参照）
4 本体を傾けてストレーナー取付口から、本体給水ホース内の水を抜きます。




5 水抜き後、シャワートイレ本体を便器に取り付けます。（26ページ参照）
6 ストレーナーを工具でしっかりと締め付けます。

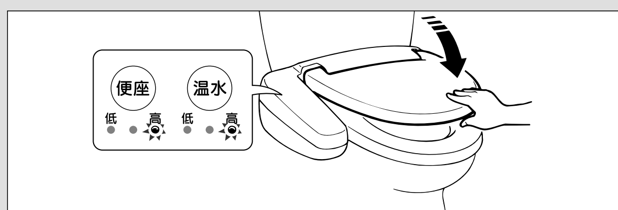



**3. 着座センサーを手でおおっておしりスイッチを押します。（本体バルブ内の水を抜きます。）**
**約5秒後、止スイッチを押してください。**

**4. 再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。（☞7、8ページ）**

## 流 動 式 便 器 を 使 用 し て い る 場 合 の 凍 結 防 止 方 法

**1. 温水スイッチを「高」、便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。**




**2. 便器本体の流動ハンドルを操作します。**

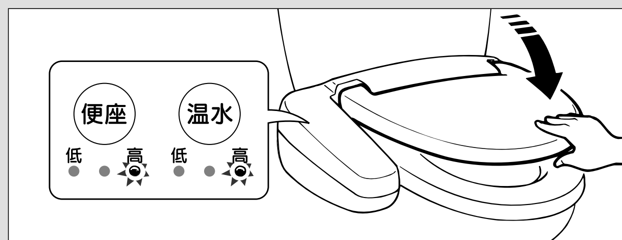
タンク内の水が絶えず便器内に流れるようにします。

**3. 室内を暖房します。**

**※もし室内が暖房できない場合は、「一般的な凍結防止方法」と同様にシャワートイレ内の各部の水を抜いてください。**

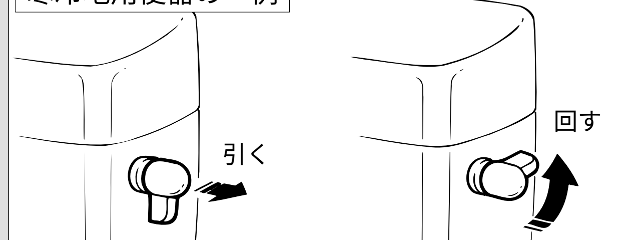
## 水抜栓による凍結防止方法

**1. 温水スイッチを「高」、便座スイッチを「高」にして便フタを閉じます。**



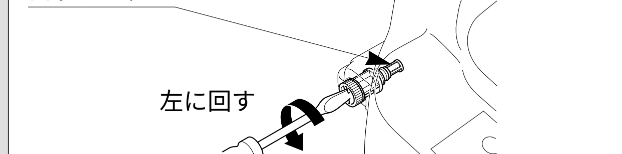

**2. 水抜栓を操作して、配管内の水を抜きます。**

**3. 洗浄ハンドルを操作して、タンク内の水を抜きます。**

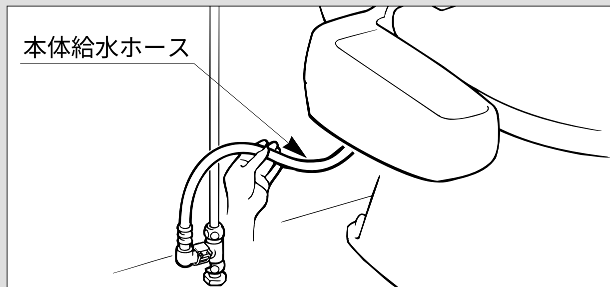



**4. 本体給水ホースから水を抜きます。**

1 ストレーナーの下に洗面器等を置きます。
2 ストレーナーを工具で回して外します。




3 本体給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜きます。




**5. 着座センサーを手でおおっておしりスイッチを押します。（本体バルブ内の水を抜きます。）**

**約5秒後、止スイッチを押してください。**

**6. 水抜き後、ストレーナーを工具でしっかりと締め付けます。**




**7. 再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。（☞7、8ページ）**

### ⚠ 注意

●ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。
●ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
※漏水し、室内浸水の原因になります。




**■もし凍結してシャワーが出なくなったら**

万一、本体給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布等で、本体給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

**注意** **本体給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。**
※本体給水ホースが破損する恐れがあります。

# 修理を依頼される前に

## 《故障かなと思ったら》

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。
確認しても故障が直らない場合は、お求めの取扱店または㈱INAXメンテナンスにご相談ください。

### 全機能

| 現象 | 原因 | 処置 |
| --- | --- | --- |
| 全く動かない | 電源コンセントに電気がきていますか。 | 停電、ブレーカーなどを確認します。 |
| | 電源が「切」（温水と便座の表示ランプ消灯）になっていませんか。 | 止スイッチを2秒以上押して、本体の温水と便座の表示ランプを点灯させます。（☞**10**ページ） |
| | 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 | 電源プラグを完全に差し込みます。（☞**7**ページ） |
| | 漏電していませんか。（電源プラグの漏電表示が点灯している。） | 電源プラグのリセットボタンを押します。（☞**19**ページ）それでもランプが点灯するようであれば漏電していますので、**電源プラグを抜き、修理を依頼してください。** |

### おしり・ビデ洗浄

| 現象 | 原因 | 処置 |
| --- | --- | --- |
| シャワーが出ない | 止水栓が閉じていませんか。 | 止水栓を左に回します。（☞**7**ページ） |
| | ストレーナーが目詰まりしていませんか。 | ストレーナーの掃除をします。（☞**31**ページ） |
| | 着座センサーに汚れや水滴などが付着していませんか。 | 汚れや水滴などを取り除きます。（☞**19**ページ） |
| | 水道圧が低くないですか。洗浄強さが最弱付近になっていませんか。 | 洗浄強さを「強」側にします。（☞**11**ページ） |
| | 着座センサーが入っていますか。 | 便座に深く座るなど、座り方を変えます。（☞**19**ページ） |
| | 着座センサーが検知しにくい衣服を着ていませんか。 | 着座センサーに手などをかざします。（☞**19**ページ） |
| | 温水タンクが満水になっていますか。 | 試運転を行います。（☞**8**ページ） |

## おしり・ビデ洗浄（続き）

| 現象 | 原因 | 処置 |
|---|---|---|
| シャワーが温かくない | 温水スイッチが適当な温度に調節されていますか。 | 温水スイッチを押し、適当な温度に調節します。（☞**10**ページ） |
| | 長時間洗浄しましたか。 | 約3分で温かくなります。（☞**19**ページ） |
| | 節電中ではありませんか。 | 節電を解除します。（☞**14**ページ） |

## 温風乾燥〈乾燥付の場合〉

| 現象 | 原因 | 処置 |
|---|---|---|
| 動かない | 着座センサーが入っていますか。 | 便座に深く座るなど、座り方を変えます。（☞**19**ページ） |
| | 着座センサーが検知しにくい衣服を着ていませんか。 | 着座センサーに手などをかざします。（☞**19**ページ） |
| 温風が暖かくない | 乾燥スイッチが適当な温度に調節されていますか。 | 乾燥スイッチを押し、適当な温度に調節します。（☞**13**ページ） |
| 温風が途中で止まる | 4分以上使っていませんか。 | 再度、乾燥スイッチを押します。（☞**13**ページ） |

## 暖房便座

| 現象 | 原因 | 処置 |
|---|---|---|
| 便座が暖かくない | 便座スイッチが適当な温度に調節されていますか。 | 便座スイッチを押し、適当な温度に調節します。（☞**10**ページ） |
| | 節電中ではありませんか。 | 節電を解除します。（☞**14**ページ） |
| 長く座っていると便座がぬるくなる | 便座ヒーターオートOFF機能が働いていませんか。 | 便座ヒーターオートOFF機能を解除します。（☞**16**ページ） |

## 脱臭

| 現象 | 原因 | 処置 |
|---|---|---|
| 脱臭ファンが回りっぱなしになる | 着座センサーに紙が貼りっぱなしになっていませんか。 | 着座センサーの紙を取り除きます。（☞**8**ページ） |

## その他

| 現　　象 | 原　　因 | 処　　置 |
|---|---|---|
| 本体がガタつく ずれる | 本体がロックされていますか。 | 本体を奥側に押してロックさせてください。（☞**26**ページ） |
| | 新取付ナットがゆるんでいませんか。 | 新取付ナットを締め直してください。（☞**30**ページ） |
| 便座裏側にある後ろ足（奥の出っぱり）が便器に着いていない（浮いている） | | **故障ではありません。**<br>**後ろ足（奥側の出っぱり）は浮く設計になっているので、そのままご使用ください。** |
| 洗浄強さランプが3個とも点滅している | 点検時期が来ている。 | **点検時期ですので、お早めに点検をお受けください。** |
| 温水または便座、除菌イオンの表示ランプが点滅している | 点滅している機能に不具合が生じている。 | **故障していますので、コンセントから電源プラグを抜いて、修理を依頼してください。** |

# アフターサービス

## 1. 修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かなと思ったら」（35ページ）を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの取扱店または(株)INAXメンテナンスにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
●コードの傷みやコンセントのガタツキ
●コンセントや電源プラグ、コードの過熱

上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

### ⚠ 警告

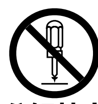
● シャワートイレ本体・電源プラグ・コードが故障（異音・異臭・発煙・高温・割れ）した場合、ただちにコンセントから電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
※ 感電・火災の原因になります。




● シャワートイレ本体および給水部から漏水した場合、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めてください。
※ 感電・火災・室内浸水の原因となります。

### ⚠ 警告

修理技術者以外の人は、分解したり修理・改造は行わないでください。
※ 感電・火災・ケガの原因になります。




## 2. 保証書をご覧ください

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。
記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

**保証期間は取付けの日から2年間です。**

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

## 3. 修理を依頼されるとき

### ■保証期間中の修理

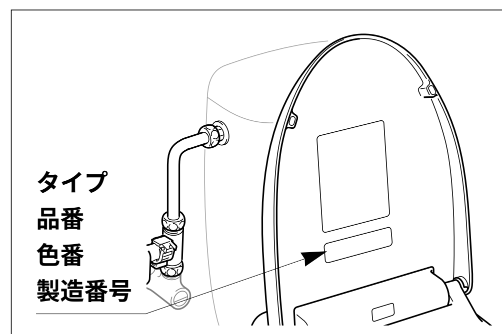
修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

### ■保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
料金の内訳は、技術料＋出張料＋部品代です。

### ■連絡していただきたい内容

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. タイプ・品番・色番・製造番号
   （便フタ裏側の品番シールをご覧ください。）
3. お取り付け日（保証書をご覧ください）
4. 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
5. 訪問ご希望日



## 4. 補修用性能部品の最低保有期間

シャワートイレの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承願います。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 5. 定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

●ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買上げより3年たったもの

●温泉地域および海岸付近など、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの

●長期間のご使用により洗浄ランプがすべて点滅したら

定期点検については、㈱INAXメンテナンスまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料（技術料）＋出張料＋部品代（交換した場合）です。

## 6. 商品についての使い方・お手入れ方法等のお問合わせは

(株)INAX「お客さま相談センター」

**TEL 0120-1794-00**

**FAX 0120-1794-30**

受付時間 平日 9:00～19:00

土日・祝日10:00～18:00（夏季、年末年始の休みは除く）

## 7. 商品についての修理のご依頼は

お求めの取扱店または

(株)INAXメンテナンス

**TEL 0120-1794-11**

受付時間9:00～22:00（365日受付＆修理）

**FAX 0120-1794-56**

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

# 仕　様

| タ　イ　プ | | CW-RJ3型<br>乾燥付・脱臭付 | CW-RJ2型<br>脱臭付 |
|---|---|---|---|
| 給水方式 | | 水道直結式 | |
| 使用水道圧範囲 | | 0.06〜0.74MPa {0.6〜7.5kgf/$cm^2$} | |
| 最大定格 | | AC100V　317W　50/60Hz | |
| 商品寸法 | | 幅 491×奥行 547×高さ 238mm | |
| 商品質量 | | 約 5.0 kg | |
| おしり・ビデ洗浄 | 温水タンク・貯湯量 | 貯湯式・0.88L（2003年新基準による貯湯量） | |
| | ノズル | おしり・ビデ専用オートスライド式 | |
| | ノズル穴 | おしり用：φ1.3×2ヶ　ビデ用：φ0.9×10ヶ | |
| | おしり洗浄吐水量 | 0〜0.9L/分（3段階調節） | |
| | ビデ洗浄吐水量 | 0〜0.9L/分（3段階調節） | |
| | 温水ヒーター容量 | 250W | |
| | 温水タンク内制御温度 | 切（水温）・低（約36℃）・中（約38℃）・高（約40℃） | |
| | 安全装置 | 温度ヒューズ・高温感知スイッチ・空ダキ検知回路 | |
| 乾燥 | 風量 | 0.3$m^3$/分 | ー |
| | 温風ヒーター容量 | 200W | ー |
| | 温風温度調節 | 低（室温）・中・高 | ー |
| | 安全装置 | 温度ヒューズ | ー |
| 便座 | ヒーター容量 | 45W | |
| | 表面温度 | 切（室温）・低（28℃）・中（36℃）・高（40℃） | |
| | 温度調節 | 4 段階切替（マイコン制御） | |
| | 安全装置 | 温度ヒューズ | |
| 脱臭 | 脱臭方式 | 脱臭カートリッジによる化学吸着方式 | |
| | 脱臭能力 | 0.11$m^3$/分 | |
| | 脱臭カートリッジ寿命 | 約 7 年 | |
| プラズマクラスター | 風量 | 0.2$m^3$/分 | |
| | 運転モード | クリーンモード/リフレッシュモード　着座切替 | |
| | イオン発生器定格電源 | 0.7W以下 | |
| | 安全装置 | ファンのロック検知 | |
| 節電機能 | | ワンタッチ節電（8時間後自動復帰） | |
| 電源コード | | 有効長さ 1.0m | |
| 使用温度範囲 | | 0 〜 40℃ | |
| その他の機能 | | ●着座センサー<br>●本体スライド着脱<br>●便座ヒーターオートOFF<br>●おしりマッサージ洗浄 | ●便座・便フタスローダウン<br>●便フタワンタッチ着脱機構<br>●電源スイッチ<br>●大型兼用（サイドライン）便座 |

**注意** この商品は、日本国内向け仕様です。海外での使用は、おやめください。

# 別売品のご案内

INAXでは、快適なトイレ空間造りのお手伝いとして、シャワートイレのメンテナンス用品をはじめとする、数々の別売品を用意しております。

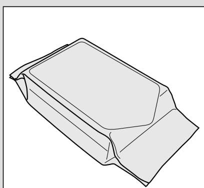
## 別売品について

**■トイレ用おそうじティッシュ**
**（品番：CWA-36）**

プラスチックを傷めず、除菌効果に優れたトイレ専用ウェットティッシュです。使用後、便器にそのまま流せます。

(☞21ページ)

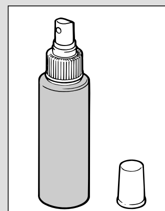
※ 環境にやさしい牛乳パック再生紙使用。



**■シャワートイレお掃除クリーナー**
**（品番：CWA-20）**

プラスチックを傷めないスプレー式シャワートイレ専用洗剤です。シュッと吹きかけて、ただふき取るだけ。脱臭剤配合で便器にもご使用になれます。

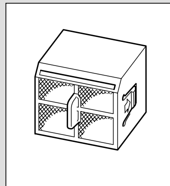
(☞21ページ)



**■取替え用脱臭カートリッジ**
**（品番：CWA-29）**

脱臭カートリッジの寿命は、約7年です。ニオイが気になりだしたら交換してください。

(☞24ページ)



**■シートカバー品番：ACF-355、455（シャワートイレ用）**
**■便フタカバー品番：ACF-343、ACF-443、ACF-A43**
**ACF-B43、ACF-C43（ロングタイプ）**

シートカバーや便フタカバーは、当社のアクセサリーからお選びください。
他社製品や不適切なカバーによっては、便座が立たなかったり、着座センサーが入り放しになったりして、不具合が生じる場合があります。

## 別売品の購入方法

**●直接、購入される場合**

お求めのシャワートイレ取扱店、またはお近くのINAXショールームでお求めください。

**●宅配サービスを利用される場合**

お近くの㈱INAXメンテナンスにご連絡ください。
宅配サービスにてお届けします。（宅配サービスの場合は送料が別途必要となります。）

ご注文フリーダイヤル：0120-00-1794
受付時間　9：00〜17：00（土・日・祝日・年末年始・夏季休暇を除く）

取扱店（店名・住所・TEL）

株式会社INAX

愛知県常滑市鯉江本町　〒479-8585
TEL:(0569)35-2700 (代表)
ホームページアドレス　http://www.inax.co.jp/

GCW-1120(04052)